

青 梅 市 の 社 会 教 育

令 和 7 年 度 版

青 梅 市 教 育 委 員 会

目 次

第1章	市勢の概要	
1	沿 革	9
2	世帯と人口	10
第2章	社会教育の概要と教育行財政の状況	
1	青梅市教育委員会の教育目標	13
2	青梅市教育委員会の基本方針	13
3	社会教育の沿革	14
4	生涯学習部機構・事務分掌	21
5	令和7年度社会教育関係予算および決算の状況	22
6	社会教育関係予算の推移	22
第3章	社会教育課の事業	
1	社会教育委員活動	25
2	青少年委員活動	26
3	行事傷害補償制度	26
4	生涯学習推進本部	26
5	生涯学習推進市民会議	26
6	生涯学習だよりの発行	26
7	生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度	27
8	生涯学習サークル登録団体状況	27
9	青梅市生涯学習まちづくり出前講座	27
10	青少年健全育成事業	30
11	青梅市二十歳を祝う会	31
12	生涯学習事業	31
13	学校施設（音楽室）開放	34
14	掌理団体体育成事業	34
15	青少年リーダー育成研修会	35
16	国際理解講座	35
17	子ども体験塾事業	36
18	御岳山ふれあいセンター事業	36
19	青梅市文化交流センター（S&Dたまぐーセンター）事業	36
20	視聴覚教育事業	38
21	芸術文化事業	39
第4章	文化財保護関係事業	
1	郷土博物館事業	43
2	文化財保護事業	44
第5章	美術館関係事業	
1	美術館運営について	51
2	美術館運営委員会活動	51
3	展示事業	51
4	普及事業	51
5	収集事業	51

6	美術館施設整備経費	51
7	美術館施設概要	52
第6章	吉川英治記念館事業	
1	吉川英治記念館について	55
2	記念館事業	55
第7章	図書館関係事業	
1	図書館について	59
2	図書館運営協議会の開催	67
3	西多摩地域図書館広域利用	67
4	図書館施設概要	68
	(社会教育施設配置図)	69
5	図書館の利用状況	70
第8章	スポーツ関係事業	
1	スポーツ推進事業	75
2	スポーツ振興奨励関係経費	78
3	青梅マラソン大会開催経費	79
4	奥多摩駅伝開催経費	79
5	学校体育施設開放関係経費	80
6	屋内プール開放事業経費	80
7	西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費	80
8	総合体育館	80
9	永山公園総合運動場	86
10	市民球技場	86
11	わかぐさ公園野球場	86
12	ちがむら球技場	87
13	東原公園球技場	87
14	友田レクリエーション広場	87
15	青梅スタジアム管理経費	87
16	青梅エクストリームスポーツパーク経費	88
17	一般スポーツ施設管理経費	88
18	東原公園水泳場管理経費	88
19	わかぐさ公園こどもプール管理経費	88
20	運動広場管理経費	89
21	翌年度繰越事業（繰越明許費）	89
22	スポーツ施設概要	90
第9章	社会教育関係委員名簿	
1	教育委員	99
2	社会教育委員	99
3	青少年委員	99
4	生涯学習推進市民会議委員	100
5	文化財保護審議会委員	100
6	文化財保護指導員連絡協議会	100
7	美術館運営委員会委員	101

8	図書館運営協議会委員	101
9	学校施設開放運営委員会委員	101
10	青梅市文化交流センター運営協議会委員	102
11	青梅市スポーツ振興審議会委員	102
12	青梅市スポーツ推進委員会委員	102

第 1 章 市 勢 の 概 要

1 沿 革

東京都心から西方約 50 キロメートルに位置し、西部が秩父多摩甲斐国立公園に含まれる青梅市は、緑豊かな自然と人心の温かさをもつ住み良いまちである。

この地方に人びとが住むようになったのは、市内から旧石器時代の遺物が出土していることから、1 万 5 千年ぐらい前のことであるといわれている。平安時代末期から鎌倉時代にかけて、武蔵御嶽神社や観音寺をはじめとする社寺が建立され、人びとの信仰の対象となった。市内各地に集落ができあがっていったのもこのころである。

中世に入ると平将門の子孫と称する三田氏が台頭し、この地方を支配するようになるが、戦国時代末、小田原北条氏との戦いに敗れ滅亡すると、その後、この地はおよそ 30 年にわたって北条氏の支配下に置かれた。

江戸時代になると付近一帯は幕府の直轄地になり、森下には陣屋がおかれた。江戸への物資輸送のため道路が整備されると、青梅は市場集落として繁栄した。

明治時代、廃藩置県が行われ、明治 5 年に青梅は神奈川県に属した。それまでは多くの村々に分かれていたが、明治 22 年に 1 町 6 村に合併された。さらに明治 26 年からは東京府に編入された。昭和 26 年には青梅町、調布村、霞村が合併して市制を施行し、さらに昭和 30 年には吉野村、三田村、小曾木村、成木村の 4 村を併合して多摩地区の中核都市として発展してきた。

昭和 46 年以来、6 次にわたる総合長期計画を策定し、首都圏における業務核都市にふさわしいまちづくりを総合的に推進してきた。人口減少・少子高齢化の進行など、さまざまな社会変化に直面し、行政課題も多様化、複雑化している中で、新たな時代に対応できるまちづくりを目指し、市民とともに本市の将来像と市政運営の基本的方向を明らかにした「第 7 次総合長期計画」を策定し、この実現を目指してまちづくりを進めている。

(1) 市制施行 昭和 26 年 4 月 1 日 (全国 262 番目、東京都 5 番目)

(2) 位 置 東経 139 度 16 分 30 秒 (市役所におけるもの)

北緯 35 度 47 分 16 秒

海拔 186.6 メートル

(3) 規 模

人 口			面 積	人 口 密 度	人口集中 地区人口	産 業 構 造			
						区 分	第 1 次	第 2 次	第 3 次
国勢調査	2 年	133,535	103.31 km ² 東西 17.2km 南北 9.0km	1,292.6	105,591	就業人口	人	人	人
	27 年	137,381		1,329.8	107,375		633	14,249	39,503
住民登録	8.3.31	128,182		1,241		2 年 国勢調査	%	%	%
	7.3.31	128,653		1,245			1.2	26.2	72.6

2 世帯と人口

(1) 最近 10 年間の人口と世帯の推移

年次	世 帯	総 人 口	男	女
29	62,306 世帯	135,986 人	68,258 人	67,728 人
30	62,882 世帯	135,248 人	67,954 人	67,294 人
31	63,142 世帯	134,086 人	67,393 人	66,693 人
R2	63,432 世帯	133,032 人	66,794 人	66,238 人
R3	63,894 世帯	132,145 人	66,357 人	65,788 人
R4	64,324 世帯	131,124 人	65,846 人	65,278 人
R5	64,640 世帯	130,274 人	65,420 人	64,854 人
R6	65,181 世帯	129,468 人	65,036 人	64,432 人
R7	66,053 世帯	129,105 人	65,013 人	64,092 人
R8	66,686 世帯	128,569 人	64,688 人	63,881 人

ア 数値は、毎年 1 月 1 日現在の住民登録人口（外国人登録人口含む）による。

イ 昭和 26 年 4 月 1 日 市制施行日人口 36,094 人

ウ 昭和 30 年 4 月 1 日 4 村併合時人口 54,754 人

(2) 市民センター管内の世帯と人口

名 称	世 帯	人 口		
		計	男	女
青 梅 市民センター	5,003 世帯	9,620 人	4,757 人	4,863 人
長 淵 "	9,941 世帯	19,165 人	9,704 人	9,461 人
大 門 "	10,278 世帯	21,358 人	10,747 人	10,611 人
梅 郷 "	4,799 世帯	9,665 人	4,780 人	4,885 人
沢 井 "	1,513 世帯	2,906 人	1,455 人	1,451 人
小曾木 "	1,741 世帯	2,968 人	1,462 人	1,506 人
成 木 "	806 世帯	1,414 人	730 人	684 人
東青梅 "	8,486 世帯	15,146 人	7,506 人	7,640 人
新 町 "	10,372 世帯	20,644 人	10,738 人	9,906 人
河 辺 "	8,364 世帯	14,786 人	7,369 人	7,417 人
今 井 "	5,328 世帯	10,620 人	5,289 人	5,331 人
合 計	66,631 世帯	128,292 人	64,537 人	63,755 人

(R8. 3. 1 現在)

第 2 章 社会教育の概要と教育行財政の状況

1 青梅市教育委員会の教育目標

青梅市の教育は、郷土の歴史と文化を尊重し、文化の継承と豊かな青梅の創造を目指し、平和な国家および社会の形成者として自主的かつ進取の精神にみちた健全な人間の育成と広く国際社会に生きる市民の育成とを期して、行われなければならない。

また、社会や時代の変化に伴う課題をとらえ、将来の展望をもった広い視野に立つ柔軟な発想を基に、未来を担う人間の育成を図ることが重要である。

青梅市教育委員会は、このような考え方に立つとともに、日本国憲法および教育基本法にのっとり、以下の「教育目標」に基づき、学校教育および社会教育を推進する。

～青梅市教育委員会教育目標～

青梅市教育委員会は、子どもたちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、郷土を愛する人間性豊かな市民として成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
 - 社会の一員としての自覚をもち、勤労と責任を重んじ、社会に貢献しようとする人間
 - 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間
- の育成に向けた教育の充実、推進を図る。

また、学校教育および社会教育を充実し、だれもが生涯を通じ、自らの目標を目指して学び、互いに認め、支え合うことができる社会の実現を図る。

そして、教育は活力ある地域の中で、家庭、学校および地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行うものであるとの認識に立って、すべての市民が教育に参加することを目指していく。

2 青梅市教育委員会の基本方針

青梅市教育委員会は、「教育目標」を達成するために、以下の「基本方針」に基づき、青梅の特性を生かして、総合的に教育施策を推進する。

(1) 基本方針1 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成

すべての市民が人権尊重の理念を正しく理解するとともに、思いやりの心や社会生活の基本的ルールを身に付け、協調と責任ある行動をとり、社会に貢献しようとする精神をはぐくむことが求められている。

そのために、人権教育および心の教育を充実するとともに、社会の一員としての自覚や公共心をもち自立した個人を育てる教育を推進する。

(2) 基本方針2 「豊かな個性」と「創造力」の伸長

国際化や高度情報化など社会の変化に対応できるよう、児童・生徒一人一人の思考力、判断力、表現力などの資質・能力を育成することが求められている。

そのために、基礎的・基本的な学力の向上を図り、児童・生徒の個性と創造力を伸ばす教育などを重視するとともに、広く国際社会に生きる市民を育成する教育を推進する。

(3) 基本方針3 生涯学習の推進と社会教育の充実

市民が生涯を通じ、主体的に学習機会を選択して学ぶことができるような生涯学習社会を実現することが求められている。そのために、「青梅市生涯学習推進計画」にもとづいた施策の推進に努めるとともに、学習環境を整備し、「ともに学んで生きるまち」を目指して社会教育の充実を図る。

(4) 基本方針4 生涯を通じた多様なスポーツ・レクリエーションの振興

市民が生涯に渡ってスポーツ・レクリエーションに励み、それぞれのライフステージ・スタイルに応じた多様な関わり方で、スポーツに親しむことができる環境の構築が求められている。

そのために、「第2期青梅市スポーツ推進計画」にもとづいた施策を推進し、「する」「みる」「ささえる」などの多様な観点から、自発的にスポーツに関わるができる環境の実現を目指す。

(5) 基本方針 5 文化・芸術の振興

市民が生涯を通じて、文化・芸術に親しむ機会の充実が求められている。

そのために、優れた文化・芸術や貴重な文化財を通じ、市民がひとしく文化を享受し、創造活動ができるよう文化・芸術活動への支援に努める。

(6) 基本方針 6 「市民の教育参加の促進」と「主体的な教育行政の推進」

家庭・学校・地域が相互に連携・協力することによって、すべての市民の教育参加を進め、教育行政を力強く展開していくことが求められている。

そのために、青梅市の特性を生かした主体的な教育行政を推進するとともに、市民からより信頼される学校づくりに向けて、学校経営の改革を進めていく。

3 社会教育の沿革

(1) 国における取組み

平成 15 年、中央教育審議会の答申「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」において、半世紀の間の社会の大きな変化と国民の意識の変容を踏まえ、新しい時代にふさわしい教育の実現に向け、各教育分野にわたる改革の必要性が謳われている。教育の基本理念として、生涯学習の理念を新たに規定すること、家庭教育の支援、社会教育の振興について規定することが提言された。

中央教育審議会の答申を受け、平成 18 年 12 月に、教育基本法が改正され、「生涯学習の理念」（第 3 条）が規定されるとともに、「社会教育第 12 条）」の条文に加え、「家庭教育（第 10 条）」「幼児期の教育（第 11 条）」「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携教育（第 13 条）」へと拡大された。

平成 20 年 2 月、中央教育審議会の答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」では、「国民一人ひとりの生涯を通じた学習への支援」と「社会全体の教育力の向上」の 2 つを柱として、具体的な方策が提言された。社会教育施設等を活用した多様な学習の場の充実や、学校を地域の拠点として社会全体で支援する取り組みの推進等が提言されている。

平成 20 年 6 月には、社会教育法が改正され、教育基本法の改正を踏まえた規定の整備が行われた。

平成 25 年 4 月、中央教育審議会の第 2 期教育振興基本計画の答申の中で、わが国では「自立・協働・創造に向けた一人一人の主体的な学び」が求められており、一人一人が生涯にわたって能動的に学び続け、様々な力を養い、その成果を社会に生かしていくことが可能な生涯学習社会を目指していく必要があることが提言され、そのための 4 つ基本的方向性が示された。

平成 27 年 4 月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」の施行により、従前の教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置、「総合教育会議」の設置や教育に関する「大綱」を首長が策定すること等を内容とする、教育委員会制度の改正が行われた。

平成 27 年 12 月、中央教育審議会の答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方について」において、教育改革や地方創生の動向を踏まえた、学校と地域の連携・協働を一層推進するための方策として、社会教育の体制である、地域住民や団体等のネットワーク化等により学校と協働活動を推進する「地域学校協働本部」の整備が提言された。

平成 28 年 5 月、中央教育審議会の答申「個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について」において、生涯学習による可能性の拡大、自己実現及び社会貢献・地域課題解決に向けた環境整備が提言された。

平成 29 年 3 月、「次世代の学校・地域」創生プランを踏まえ、社会教育法が改正された。

平成 29 年 4 月、各教育委員会がそれぞれの地域や学校の特色を生かしつつ、円滑かつ効果的に地域学校協働活動を推進していくことができるよう、「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」を策定した。

平成 30 年 4 月、第四次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が示された。

平成 30 年 9 月、放課後児童クラブの待機児童の早期解消、放課後児童クラブと放課後子供教室の一体的な実施の推進等による全ての児童の安全・安心な居場所の確保を図ること等を内容とした「新・放課後子ども総合プラン」を厚生労働省と共同で策定した。

平成 30 年 12 月、中央教育審議会の答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」において、今後の地域における社会教育および社会教育施設の在り方が示され、「社会教育」を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくりに向けて、学びへの参加のきっかけづくりの推進、多様な主体との連携・協働の推進、多様な人材の幅広い活躍の促進、社会教育の基盤整備と多様な資金調達手法の活用等が提示された。

平成 31 年 1 月、中央教育審議会の答申「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」では、社会教育施設や社会教育関係団体と学校の連携の重要性が示された。

(2) 東京都における取組み

平成 17 年 1 月、東京都生涯学習審議会の答申「子ども・若者の『次世代を担う力』をはぐくむための教育施策のあり方について～『地域教育プラットフォーム』構想を推進するための教育行政の役割」において、学校教育と社会教育が連携し、学校・家庭・地域の教育力の再構築を目指した教育施策のあり方が示された。

平成 20 年 5 月策定の「東京都教育ビジョン（第 2 次）」においては、目指すべき教育の柱として「社会全体で子どもの教育に取り組むこと」と「生きる力をはぐくむ教育を推進すること」を挙げ、取り組むべき施策が示された。

同年 12 月、東京都生涯学習審議会の答申「東京都における『地域教育』を振興するための教育行政のあり方について―社会教育の役割を中心に―」では、子どもから大人まであらゆる層の教育参加を通じて課題解決に取り組むという地域教育行政の基本スタンスが示されている。

平成 25 年 4 月、「東京都教育ビジョン（第 3 次）」において、「社会全体で子供の「知」「徳」「体」を育み、グローバル化の進展など変化の激しい時代における、自ら学び考え行動する力や社会の発展に主体的に貢献する力を培う」ことが基本理念として示された。

平成 27 年 11 月の「東京都教育施策大綱」策定を受け、「東京都教育ビジョン（第 3 次）」の一部改定を示し、「知」「徳」「体」「学校」「家庭」「地域・社会」の 6 つの柱に、「オリンピック・パラリンピック教育」を柱の 1 つに加え、7 つの柱の構成とした。

平成 28 年 2 月、東京都生涯学習審議会の「今後の教育環境の変化に対応した地域教育の推進方法について―地域教育プラットフォーム構想の新たな展開―」において、地域教育プラットフォーム構想の到達点と課題を押さえた今後の展開と、保護者や地域住民、企業、NPO 等社会を構成する様々な主体が果たせる役割について、教育改革の動向を踏まえた方向性が示された。

平成 29 年 1 月、平成 32 年度までを対象として策定された新たな「東京都教育施策大綱」では、東京都の将来像と目指すべき子供たちの姿を挙げ、取り組むべき事項についての方針が示された。

平成 31 年 3 月、「東京都教育ビジョン（第 4 次）」において、「子供の「知」「徳」「体」を育み、社会の持続的な発展に貢献する力を培う」「学校、家庭、地域・社会が相互に連携・協力して子供を育てる」ことが基本的な方針として示された。

令和 6 年 3 月、「東京都教育ビジョン（第 5 次）」において、「誰一人取り残さず、すべての子どもが将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育」を推進することとした。

(3) 青梅市における取組み

ア 昭和 34 年度～令和 6 年度

昭和 34 年度	社会教育委員制度発足。10 人の委員による社会教育委員会がスタート
昭和 36 年度	婦人学級を足場に初の自主グループが誕生
昭和 38 年度	青年学級が全国優良青年学級として文部大臣表彰を受ける
昭和 41 年度	市民会館が開館

昭和 46 年度	社会教育課に体育係を設置 教育センターが完成。社会教育課を市民会館から移設
昭和 47 年度	大門図書館が開館
昭和 48 年度	郷土博物館が完成。博物館管理係を設置
昭和 55 年度	総合体育館が開館。社会教育課体育係が体育課として独立
昭和 57 年度	青少年の音楽活動や婦人活動の行える婦人青少年研修センターが釜の淵市民館に完成。 芸術文化奨励制度が発足
昭和 59 年度	市立美術館が開館
昭和 60 年度	河辺市民センター、新町市民センターが落成 総合体育館運営委員会を廃し、スポーツ振興法にもとづくスポーツ振興審議会を設置
昭和 62 年度	都立青梅図書館が廃止、改修し青梅市中央図書館として開館
平成 元 年度	中央図書館と市内 9 市民センター図書館のオンライン化が完了
平成 5 年度	多摩東京移管 100 周年にあたり、記念事業を実施
平成 6 年度	青梅市女性問題協議会を設置
平成 7 年度	男女共同参画社会の実現を目指す推進計画策定 市民センター建設担当を設置 青梅市史（上巻・下巻）発刊
平成 8 年度	市民センターの通年開館を開始 「青梅市生涯学習推進本部」を設置
平成 9 年度	生涯学習推進の目標や基本方針、推進体制を内容とする「青梅市生涯学習推進計画」を策定 生涯学習人材登録制度開始、人材ガイドブックを発行 旧第九・第十小学校をそれぞれ上成木ふれあいセンター、北小曾木ふれあいセンターとして開館
平成 10 年度	青梅市生涯学習推進市民会議を設置 青梅市生涯学習推進計画を策定 今井市民センター体育館完成
平成 12 年度	文部科学省の委嘱事業「おうめ子ども情報局」を教育センター内に開設 青少年の健全育成事業「親子ふれあい綱引き大会」開始 今井市民センター完成
平成 13 年度	教育センター内に生涯学習室（まなびいルーム）を開設 教育センターおよび沢井市民センター内にパソコン教室を設置 市制 50 周年を記念し、「NHK 夏期巡回ラジオ体操」「東京ポップスオーケストラ公演」など、さまざまな事業を実施。
平成 14 年度	完全学校週 5 日制実施にともない、学校開放講座・ジュニアスポーツ教室を開設 市内小・中学生の美術館観覧料の免除（土曜日）を実施 IT 講習会・IT サポート事業を開始 「親子ふれあい綱引き大会」全市大会を実施
平成 15 年度	青梅市生涯学習まちづくり出前講座を開始 社会教育施設予約管理システムの第 1 次導入 旧都立青梅青年の家を青梅市永山ふれあいセンターとして改修、開設
平成 16 年度	パソコン・携帯電話・利用者端末（キオスク端末）による社会教育施設予約を開始 今井小学校、第二中学校の音楽室を新たな学校開放の場として提供 市立美術館開館 20 周年 「青梅市子ども読書活動推進計画」を策定。インターネットによる蔵書予約サービスを開始 「青梅市スポーツ振興計画」を策定

平成 17 年度	釜の淵市民館および 4 か所のふれあいセンターについて平成 18 年 4 月 1 日から指定管理者による管理を導入するための基本協定を締結 武蔵御嶽神社境内の整備事業などに文化財保存事業費を交付 「青梅市スポーツ振興計画」にもとづき総合型地域スポーツクラブ設立に向けた啓発を実施
平成 18 年度	東京都市長会政策提言にもとづく子ども体験塾事業実施 釜の淵市民館および 4 か所のふれあいセンターにおいて指定管理者による管理運営開始
平成 19 年度	子どもたちの安全・安心な活動拠点を提供する「放課後子ども教室」モデル事業開始 社会教育委員会議において、家庭教育に関する提言「家庭のスローガン」策定 河辺駅北口に新しい中央図書館を開館
平成 20 年度	市民センター改革により市民センターが市長部局へ移行 「第四次青梅市生涯学習推進計画」（平成 21 年度～平成 25 年度）策定 中央図書館を本館とし、市民センター設置の図書館と青梅図書館（旧中央図書館）を分館に位置付け 美術館で、多摩秀作美術展にかわる公募展「ビエンナーレ OME 2009」を開催 「第二次青梅市子ども読書活動推進計画」策定
平成 21 年度	青梅市社会教育委員会議に青梅市における社会教育のあり方について、諮問・答申 放課後子ども教室を本実施 中央図書館入館者数 100 万人を達成 まるとアート支援事業開始
平成 22 年度	青梅市教育センターの廃止に伴い、教育センター内の業務が各施設に移転 スポーツに関する事務を市長が管理、執行となる 文化課を創設 施設の使用料改定および減免規定の改正 東日本大震災の影響に伴う計画停電の対応として施設利用を一部中止
平成 23 年度	市制 60 周年を記念して、特別展や文学講演会を実施 中央図書館来館者数 200 万人を達成
平成 24 年度	青梅市の名誉市民、故吉川英治氏の没後 50 周年を記念した講演会を実施 老朽化と利用者減少に伴い上成木ふれあいセンターを閉鎖 中央図書館来館者数 300 万人を達成
平成 25 年度	「第五次青梅市生涯学習推進計画」（平成 26 年度～平成 30 年度）策定 「第三次青梅市子ども読書活動推進計画」策定
平成 26 年度	埼玉県飯能市立図書館と相互利用を開始
平成 27 年度	老朽化と利用者減少に伴い北小曾木ふれあいセンターを閉鎖 「青梅市図書館基本計画」策定 埼玉県入間市立図書館と相互利用を開始 図書館の効果的・効率的な管理運営を図るため、3 月 31 日をもって東青梅図書館および河辺図書館を廃止
平成 28 年度	施設の老朽化により青梅市民会館を閉鎖 青梅市新生涯学習施設（仮称）建設に向けて、基本計画に着手 中央図書館および 9 か所の分館図書館に指定管理者制度を導入 中央図書館来館者数 500 万人を達成
平成 29 年度	青梅市新生涯学習施設（仮称）の建設に向けて、青梅市民会館解体に着手
平成 30 年度	「第六次青梅市生涯学習推進計画」（令和元（平成 31）年度～令和 5 年度）策定 青梅市文化交流センター（青梅市新生涯学習施設（仮称））の建設および開館準備 「第四次青梅市子ども読書活動推進計画」（令和元（平成 31）年度～令和 5 年度）策定 小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館運営支援を実施

令和元年度 (平成 31 年度)	青梅市文化交流センターが開館 青梅市公共施設再編計画にもとづき、青梅市永山ふれあいセンターおよび青梅市釜の淵市民館を閉鎖 放課後子ども教室が東小学校を除くすべての小学校で開設完了
令和 2 年度	青梅市吉川英治記念館が開館 「青梅市図書館基本計画」(令和 3 年度～令和 7 年度) 策定
令和 3 年度	中止した「令和 3 年成人式」に代わり、「令和 3 年成人を祝う会」を開催 旧吉野家住宅の屋根葺き替え工事を実施(令和 3・4 年度の 2 か年事業)
令和 4 年度	釜の淵市民館を解体 旧吉野家住宅の屋根葺き替え工事を実施(令和 3・4 年度の 2 か年事業)
令和 5 年度	「第 7 次青梅市生涯学習推進計画」(令和 6 年度～令和 1 0 年度) 策定 「第 5 次青梅市子ども読書活動推進計画」(令和 6 年度～令和 1 0 年度) 策定 スポーツ推進課が教育委員会部局へ所管替え 「第 2 期青梅市スポーツ推進計画」(令和 6 年度～令和以 1 5 年度) 策定
令和 6 年度	青梅市立美術館の大規模修繕工事を実施(2 か年事業の 1 年目) 青梅市郷土博物館、老朽化のため休館

イ 令和7年度重点事業

(7) 生涯学習の推進と社会教育の充実

○ 生涯学習の推進

・第7次生涯学習推進計画の策定

平成30年度に策定した第六次青梅市生涯学習推進計画の期間5年が令和5年度をもって終了するため、令和6年度から10年度までの第7次生涯学習推進計画を策定した。

・生涯学習まちづくり出前講座の実施

「青梅市生涯学習まちづくり出前講座実施規則」にもとづき、市民の市政に関する理解を深めるとともに、行政全体で生涯学習を推進し、市民によるまちづくりの推進に寄与することを目的に、市の施策の説明や市が保有する情報などの内容を市民のもとに出向いて提供する講座を実施した。

・生涯学習フェスティバル・釜の淵新緑祭の開催

市民の生涯学習の振興を図り、「生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭 2025～」と題し、生涯学習活動を実践している団体に幅広く参加を呼びかけ、学習成果の発表の場として、また各課の生涯学習関連事業と連携した各種のイベントを企画した。

○ 生涯学習の環境整備

・生涯学習情報の提供（ガイドブック等の発行、ホームページへの掲載）

市民にさまざまな生涯学習の機会や場を提供するため、市内や近隣市町村で行われる催し物、文化・スポーツ活動を行っている団体・サークルの紹介等の情報を載せた、「生涯学習だより」を発行するとともに、教育委員会のホームページに掲載した。

○ 青少年の体験活動の充実

・体験教室の推進

子どもたちが様々な体験を通して学ぶことの大切さを鑑み、農業体験や文化体験など各種体験講座を実施した。

・青少年リーダーの育成

青少年リーダー育成研修会を実施し、小学生から高校生の異年齢集団の団体活動、野外での様々な体験活動を通じて、自主性や社会性等を養い、地域活動および学校生活におけるリーダーとしての資質向上を図った。

○ 家庭教育への支援

・家庭教育講演会の実施

すべての教育の出発点である家庭教育支援の一環として、子どもの健康、こころの育成などを内容とする講演会を開催した。

(4) 文化・芸術の振興

○ 文化財の保護・普及

・指定文化財保存事業費補助事業

都指定有形文化財「馬場家御師住宅」や市指定史跡「武蔵御嶽神社」等の保存修理事業等に対し、指定文化財保存事業費補助金を交付するとともに、都指定有形文化財「旧吉野家住宅」や都指定史跡「青梅新町の大井戸」等の修繕等を実施した。

・埋蔵文化財調査委託事業

開発等に先駆けた埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査を実施した。

○ 芸術活動の振興

・文化団体の育成・支援

文化団体連盟等の発表の場の提供および文化、芸術の向上を図るため、市内外各施設を会場として芸術文化祭を開催した。

・美術館普及事業

「和綴じノートを作りませう」のワークショップを文化交流センターにて実施した。

○ 文化活動の振興

- ・アートによるまちづくり推進事業

子どもから大人まで身近な環境で一緒にアートに触れる機会を提供することを目的に、『三人でシェイクスピア』を実施した。

○ 青梅市吉川英治記念館の運営

- ・吉川英治の生い立ちや作品について、直筆原稿、写真パネル、愛用の品々等所蔵資料の展示等を実施した。

○ 読書活動の推進

- ・第四次青梅市子ども読書活動推進計画の推進

「第四次青梅市子ども読書活動推進計画」にもとづき、児童書の充実、再利用図書展示会、全小学校の1年生に図書館カードの作成、おはなし会、学校連携推進重点校事業、図書館を使った調べる学習コンクールなどを実施した。

- ・学校との連携

小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館運営支援を実施した。

(ウ) スポーツ・レクリエーションの振興

○スポーツ・レクリエーション活動の推進

- ・スポーツDAY青梅 2025 や第4回ボッチャ交流会、障がい者スポーツ体験教室等、誰もがスポーツに親しむことができる事業を実施した。

○歴史あるスポーツ大会の継承と発展

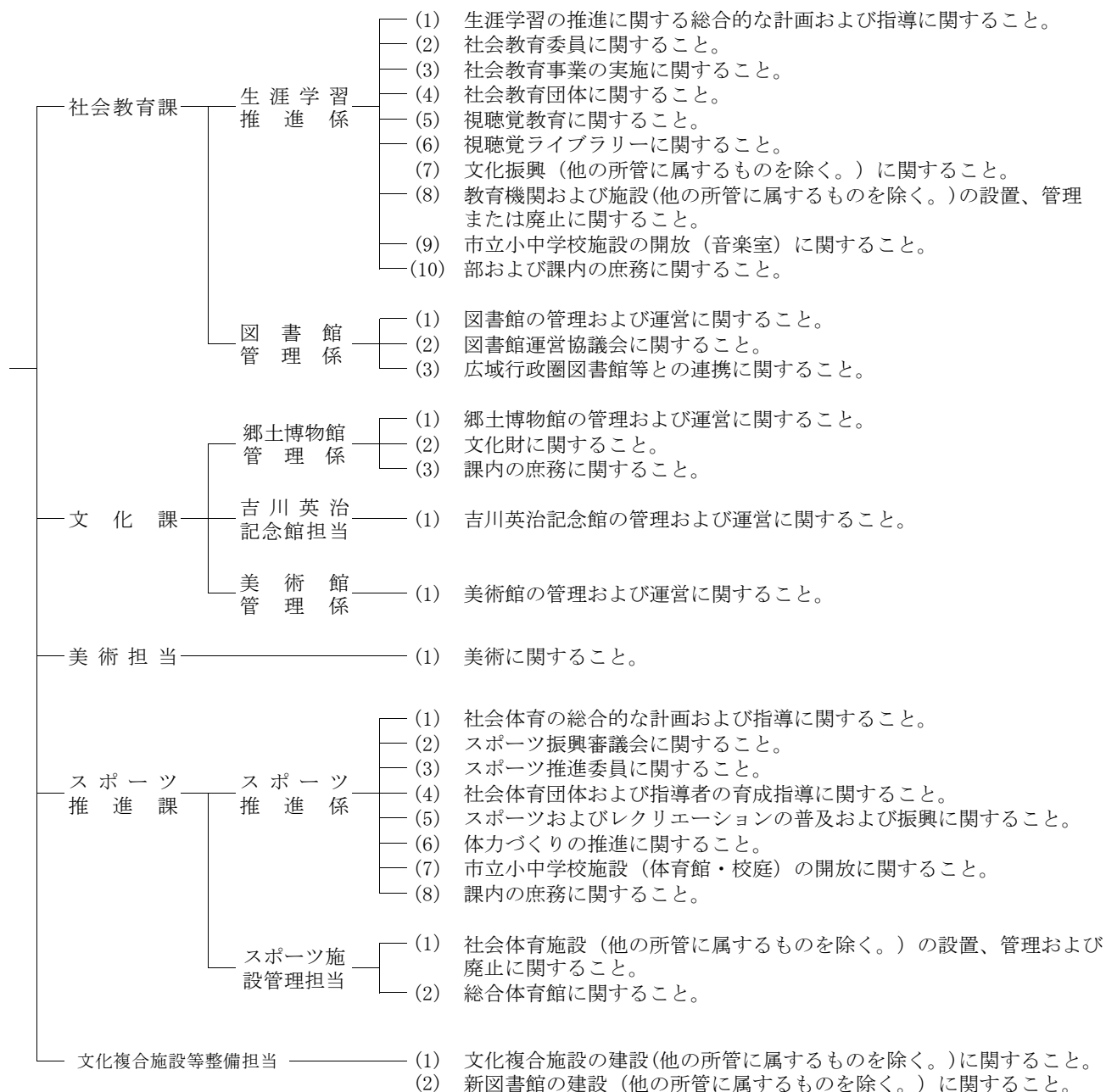
- ・スポーツに対する市民意識の向上を図るため、第58回青梅マラソン大会、第87回奥多摩溪谷駅伝競走大会を実施したほか、幹事市として令和7年度東京都市町村ボッチャ大会を実施した。

○スポーツ施設の整備

- ・廃止した旧市営長淵水泳場を再利用し、令和7年4月にスケートボード、BMX等のエクストリームスポーツができる「青梅エクストリームスポーツパーク」が開場した。

4 生涯学習部 機構・事務分掌

8.3.31現在



		課長職	係長職	一般職	左職のうち			
社会教育課					社会教育主事	社会教育主事補	学芸員	司書有資格者
	生涯学習推進係	1	1	5	0	1		0
	図書館管理係		1	1				0
文化課		1					0	
	郷土博物館管理係		1	4			3	
	吉川英治記念館担当 （郷土博物館管理係長兼務）		(1)	0			0	
	美術館管理係		1	2			0	
美術担当		1					1	
スポーツ推進課		1						
	スポーツ推進係		1	4	1			
	スポーツ施設管理担当		1					
文化複合施設等整備担当		1	2					
	計	5	8	16	1	1	4	0

5 令和7年度社会教育関係予算および決算の状況

(単位：円)

款 項 目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	支 出 済 額
一 般 会 計 総 額	65,450,000,000	74,510,688,819	69,275,252,713
教 育 費	7,081,702,000	9,557,445,000	6,957,853,003
社 会 教 育 費	1,432,375,000	1,464,909,000	1,438,678,075
1 社 会 教 育 費	155,032,000	160,198,000	156,300,205
2 文 化 事 業 費	2,156,000	2,156,000	2,026,948
3 郷 土 博 物 館 費	112,880,000	118,837,000	111,509,840
4 美 術 館 費	596,237,000	603,226,000	594,900,726
5 吉川英治記念館費	50,436,000	50,436,000	49,555,928
6 図 書 館 費	466,634,000	494,526,000	492,009,158
7 文 化 複 合 施 設 費	49,000,000	35,530,000	32,375,270
保 健 体 育 費	580,742,000	699,546,000	574,683,090
1 ス ポ ー ツ 推 進 費	580,742,000	699,546,000	574,683,090

6 社会教育関係予算の推移

(単位：千円)

年 度 区 分		令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
一般 会計	当 初 予 算	51,700,000	53,400,000	54,400,000	58,800,000	65,450,000
	予算現額 (A)	63,086,036	64,063,395	65,527,475	67,541,892	74,510,689
教 育 費 (B) 【 予 算 現 額 】		7,422,685	8,134,853	8,611,788	8,974,703	9,557,445
(B) ÷ (A) × 100		11.8%	12.7%	13.1%	13.3%	12.8%
社 会 教 育 費 (C) 【 予 算 現 額 】		788,033	855,952	1,067,657	1,189,342	1,464,909
保 健 体 育 費 (D) 【 予 算 現 額 】		—	—	693,488	588,277	699,546
社会教育関係予算 (C) + (D) = (E)		788,033	855,952	1,761,145	1,777,619	2,164,455
(E) ÷ (B) × 100		10.6%	10.5%	20.5%	19.8%	22.6%

第 3 章 社 会 教 育 課 の 事 業

1 社会教育委員活動

社会教育委員は、社会教育法の規定にもとづいて教育委員会から委嘱をうけ、その諮問機関として定員 10 人をもって社会教育に関する助言、意見具申などを行っている。

月例定例会での委員相互の情報交換のほか、東京都市町村社会教育委員連絡協議会のブロック研修会の開催、関東甲信越静社会教育研究大会など社会教育に関する各種研修に積極的に参加した。また、芸術文化奨励賞表彰候補者などを審議し、社会教育行政の推進を図った。

(1) 社会教育委員会議開催回数 8 回

(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

ア 理事会 2 回

イ ブロック研修会

(単位：人)

期 日	ブロック	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
10. 18	第 1 ブロック	ワークショップ	地域とのつながり～身近な取組を考える～	瑞穂町郷土資料館	3

ウ 交流大会

(単位：人)

期 日	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
12. 13	各ブロック研修会 実 施 報 告 等	つながり、関わり合い、ともに創造する 地域の未来～身近な課題を自分事として 考えよう～	小金井市 宮地楽器ホール	1

(3) 関東甲信越静社会教育研究大会

(単位：人)

期 日	内 容	ス ロ ー ガ ン	会 場	参加者
11. 20	講演会・トーク セ ッ シ ョ ン 等	社会教育で創る 育む つなげる 共 生の未来へ	神奈川県横浜市 関内ホール	2

2 青少年委員活動

青少年委員は、青少年の余暇指導や青少年団体の育成、指導者に対する援助などを教育委員会から委嘱され実践活動を通じて行っている。

事業の企画、委員相互の連絡調整、情報交換を図るため青少年委員協議会を組織し、月例定例会での情報交換のほか事業部会、研修部会、広報部会の三つの部会を編成して、自主事業や青少年委員だよりの発行に機能的に対応している。

委員の活動としては、各地区のジュニアリーダー講習会およびジュニアキャンプなどの指導、また協議会としては、自主事業として「ます釣りにチャレンジ2025」「集まれおうめっ子！2025 木こりの巻」を行った。

(1) 青少年委員協議会開催回数 12回

(2) 研修会

ア 委員研修

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
3.8	管外研修	赤城青少年交流の家	16人

イ ブロック研修

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
10.25	稲城市ジュニアワーカーセミナーを体験しよう♪	稲城ふれあいの森	10人

(3) 自主事業

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
5.18	ます釣りにチャレンジ2025	成木市民センターほか	34人
11.30	集まれおうめっ子！2025 木こりの巻	成木の森	27人

3 行事傷害補償制度

社会教育課が主催する各種行事中の事故等による傷害を補償するため、前年度に引き続き公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。

保険適用件数 0件

4 生涯学習推進本部

青梅市生涯学習推進本部会議開催回数 2回

5 生涯学習推進市民会議

生涯学習推進市民会議開催回数 3回

6 生涯学習だよりの発行

生涯学習だよりを年4回、各1,100部発行し、市内外の学習事業や催し物の周知を図った。

(1月号からは配布場所を見直し1,000部発行)

7 生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録状況

(単位：人、団体)

体 系	文 化 系	体 育 系	合 計
個 人	25	6	31
団 体	1	0	1

8 生涯学習サークル登録団体状況

(単位：団体)

文 化 系	体 育 系	合 計
82	27	109

9 青梅市生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習の一助として、市職員や関係機関職員が講師となり市民のところに出向いて市の施策や情報および技術的知識等を生かした講座を実施した。

(単位：人)

開催日	講 座 名	講 師 所 属	受 講 団 体 名	参加人数
4. 10	特殊詐欺被害を防止するために	警視庁青梅警察署	西多摩保護司会青梅分区	31
4. 22	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	青梅市立第二中学校	46
5. 13	院長が解説！市立青梅総合医療センター ～西多摩地域における役割と新病院について～	市立青梅総合医療センター	東京青梅ロータリークラブ	28
5. 20	おうめで実現 My Home, My Ome ～青梅市の移住・定住促進施策～	シティプロモーション課	東京青梅ロータリークラブ	30
5. 26	考えよう！じぶんちのミライ ～自宅を空き家にしないために～	住宅課	多摩団地自治会	23
5. 26	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センター	新町保育園	71
5. 27	特殊詐欺被害を防止するために	警視庁青梅警察署	東京青梅ロータリークラブ	35
6. 2	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センター	友田保育園	35
6. 3	食育講座～食からの健康づくり～	健康福祉部	新町東保育園	6
6. 5	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センター	かすみ保育園	40
6. 9	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センター	かすみ台第三保育園	36
6. 9	実際に見てみよう！ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	新町小学校	117
6. 9	実際に見てみよう！ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	第二小学校	84
6. 11	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センター	梅郷保育園	30
6. 17	実際に見てみよう！ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	藤橋小学校	25
6. 18	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センター	新町東保育園	70
6. 20	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	都立青梅総合高校	250

開催日	講 座 名	講 師 所 属	受 講 団 体 名	参加人数
6. 23	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センタ ー	青梅みどり第二保育園	35
6. 25	地震への備え	東京消防庁青梅消 防署	調布ことぶき大学	16
6. 25	みんなで支える老後の安心 介護保 険 ～介護保険制度についてお知らせし ます～	介護保険課	新日本婦人の会青梅支部	25
6. 27	お子さんのむし歯予防 (お子さん向け)	こども家庭センタ ー	社会福祉法人青梅ゆりかご 保育園	34
6. 30	実際に見てみよう！ごみから資源へ のリサイクル	清掃リサイクル課	第三小学校	116
7. 1	聞いて！知って！だまされない！ ～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	第6支会地域の安全を守る 会	12
7. 3	食育講座～食からの健康づくり～	健康福祉部	青梅市保育園連合会 調理 研究部会	31
7. 8	実際に見てみよう！ごみから資源へ のリサイクル	清掃リサイクル課	第五小学校	52
7. 12	公共施設再編の取組みについて	企画政策課	一般社団法人青梅青年会議 所	22
7. 17	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	東京都立多摩高等学校	390
7. 24	見どころいっぱい、青梅市の観光に ついて	シティプロモーシ ョン課	東青梅老壮大学	40
7. 28	聞いて！知って！だまされない！ ～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	青梅市高齢者クラブ連合会	65
8. 1	相続暮らしの相談 ～争族にならないために～	東京都行政書士会 多摩西部支部	梨の木むつみ会	40
8. 7	高齢者の困りごとお聞きします！お 伺いします！	高齢者支援課	高齢者クラブ黒沢寿会	43
8. 17	聞いて！知って！だまされない！ ～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	青梅市障害者就労支援セン ター	31
8. 19	もしもの時の応急処置	市立青梅総合医療 センタ ー 救 急 ICU・救急病棟	河辺萬年青会	28
8. 24	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	木野下自治会	14
9. 4	見どころいっぱい、青梅市の観光に ついて	シティプロモーシ ョン課	若草小学校	75
9. 5	見どころいっぱい、青梅市の観光に ついて	シティプロモーシ ョン課	青梅市立第五小学校	48
9. 18	おうめ文化財さんぽ 2024 改訂版から 市内の文化財を学んでみよう！	文化課（郷土博物 館）	青梅市立友田小学校	27
9. 19	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	友田町第三町内会	8
9. 20	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	東青梅五丁目自治会	50
10. 10	聞いて！知って！だまされない！ ～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	東青梅五丁目自治会シルバ ークラブ	19
10. 11	見直そう！正しい分別とごみ減量・ リサイクル	清掃リサイクル課	野島議員	70
10. 17	もしもの時の応急処置	市立青梅総合医療 センタ ー 看 護 局 救急 ICU・救急病 棟	下師岡長寿会	35

開催日	講 座 名	講 師 所 属	受 講 団 体 名	参加人数
10. 18	高齢者の困りごとお聞きします！お伺いします！	高齢者支援課	かすみ若葉会	32
10. 22	ネイチャークラフト教室を通じて緑の大切さについて考えてみよう	公園緑地課	タヤケランド今井小	62
10. 26	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	大門第一自治会	20
11. 1	青梅市ヘルス&ウォークアプリ「うめぼん」を使って健康づくりを見える化しよう	健康課	湖城議員	60
11. 3	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	根ヶ布自治会	52
11. 6	食育講座～食からの健康づくり～	健康福祉部	新町東保育園	6
11. 8	障がいのある方への支援サービスのあれこれ	障がい者福祉課	青梅市登録手話通訳者の会	7
11. 12	正しく楽しく体力アップ！～健康体操教室～	スポーツ推進課（住友金属鉦山アリーナ青梅）	公益社団法人青梅市シルバー人材センター	29
11. 12	お子さんのむし歯予防（お子さん向け）	こども家庭センター	かすみ台第二保育園	80
11. 18	選挙について考えよう！	選挙管理委員会事務局	東京都立青梅総合高等学校	203
11. 26	特殊詐欺被害を防止するために	警視庁青梅警察署（市役所市民安全課共催）	調布ことぶき大学	14
11. 26	食育講座～食からの健康づくり～	健康課	新町御嶽神社敬神婦人会	30
11. 28	学ぼう！ごみ減量につながる分別方法	清掃リサイクル課	社会福祉法人青梅市社会福祉協議会	31
11. 29	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	多摩団地自治会	14
12. 7	聞いて！知って！だまされない！～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	多摩団地自治会	9
12. 14	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅地区防災対策委員会	30
12. 20	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	師岡町1丁目自治会	12
1. 19	学ぼう！ごみ減量につながる分別方法	清掃リサイクル課	社会福祉法人青梅市社会福祉協議会	13
1. 21	正しく楽しく体力アップ！～健康体操教室～	スポーツ推進課（住友金属鉦山アリーナ青梅）	青梅老壮大学	29
2. 2	食育講座～食からの健康づくり～	健康福祉部	新町東保育園	7
2. 4	地震への備え	東京消防庁青梅消防署	社会福祉法人青梅市社会福祉協議会	67
2. 4	お子さんのむし歯予防（お子さん向け）	こども家庭センター	青梅みどり第一保育園	38
2. 24	青梅の姉妹都市～ボッパルト市について～	秘書広報課	かすみ保育園	36
3. 8	聞いて！知って！だまされない！～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	ハイホーム東青梅自治会	14
3. 9	聞いて！知って！だまされない！～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	サロン「和み」	17
3. 19	食育講座～食からの健康づくり～	健康課	下師岡長寿会	30
3. 30	金融トラブル被害防止に向けて	関東財務局東京財務事務所	シルバー人材センター	15
	69 講座	21 部署	57 団体	3,240

10 青少年健全育成事業

備品貸出状況

(単位：個、回)

品 名	保 有 数	使 用 回 数			
		使 市	小・中学校	子ども会	そ の 他 計
キャンプ用テント	14	2			4 6
タープテント	6	52			13 65
シュラフ	15				
飯ごう	24				
ランタン	5	7			7 14
調理セット	8	8			2 10
コッヘルセット	5				2 2
チタンクッカー	大	8			1 1
	中	9			1 1
キャンプナベ (おたま付)	9				
クーラーボックス	5	14			26 40
ジャグクーラー	4	4			9 13
キャンピングテーブルチェアー	7	9			14 23
グリドル (鉄板)	5				2 2
水切りかご	10	10			1 11
綿菓子機	3	1			27 28
ポップコーン機	3	5			25 30
かき氷機	3	2			20 22
臼	1	1			4 5
杵	大	1	3		4 7
	小	2			8 8
蒸し器 (セッター)	2	2			2 4
寸胴ナベ	大	5	2		2 4
	中	5	2		5 7
ゼッケン	2				
ワイヤレスアンプ	4	58			13 71
双眼鏡	6				
スポッティングスコープ	2				
天体望遠鏡	屈折	4			
	反射	4			
カヌー	14				
集会用テント	大	1			
	小	1	2		2
移動用拡声器関連機器	1	5			5
携帯型簡易無線機 (スタンダード)	13	251			251
携帯用強力ライト	5				
蛍光灯付懐中電灯	5				
発電機	1	1			1
紅白幕	4				
マイクスタンド	4	13			13
コードリール	4	85			85
オリエンテーリングセット	1	1			1
合 計		540			192 732

11 青梅市二十歳を祝う会

令和8年成人の日 青梅市二十歳を祝う会

(単位：人)

期日	対象者生年月日	対象者数	出席者数	会場
1. 12	H17. 4. 2～H18. 4. 1	1, 195	837	総合体育館

式典終了後、タイムカプセル収納作品を該当者に返還した。作品は対象者が小学4年生のときに作成した絵・作文などで、教育委員会で保管していたもの。

12 生涯学習事業

(1) 乳幼児教育・家庭教育の充実

(単位：人)

期日	事業名	講師等	会場	受講者数
7. 6	親子で考える、いじめとネットトラブル防止の第一歩	須永祐慈	市役所、ライブ配信	19
9. 21	「片付けなさい！」のバトルが今日でストップ！親子のコミュニケーションを高めるお片づけ	山口さとこ	市役所、ライブ配信	30
1. 31	『子育ては“期間限定”笑っているパパになろう』～パパができること、したいことを楽しく考える～	野崎聡司	ライブ配信	16
	3事業			65

(2) 豊かに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期日	事業名	講師等	会場	受講者数
5. 17	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 第15回国立音楽大学オーケストラ演奏会	国立音楽大学 オーケストラ	羽村市生涯学習センターゆとりぎ	660
6. 8	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 英語で楽しむパスタ料理	ラシー・アンダーソン	東青梅市民センター	16
6. 29	(特非) 多摩の青少年を育てる会共催事業 アンサンブル・プラムス演奏会	アンサンブル・プラムス	羽村市生涯学習センターゆとりぎ	157
7. 29	国際理解講座公開講座 夏の特別講座～茶道教室～	滝澤咲子	文化交流センター	21
8. 30	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 体を作る仕組みを考えてみよう！（生物）	東京大学 C A S T	文化交流センター	15
8. 31	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 電池ってなに？？（化学）	東京大学 C A S T	文化交流センター	19
8. 31	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 空気の動き方を見てみよう！（物理）	東京大学 C A S T	文化交流センター	20
9. 6	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 神津善行音楽文化講座 語り歌とシャンソン 菅原洋一魂を歌う	神津善行	羽村市生涯学習センターゆとりぎ	602
10. 4	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 絵本の世界へ飛び込もう！ 絵本の読み聞かせ&演劇ワークショップ	劇団スタジオライフ	文化交流センター	15

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	受講者数
10. 21	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 市民コンサート ゲーデ弦楽四重奏団 With プラムス・カルテット	ゲ ー デ 弦 楽 四 重 奏 団 プ ラ ム ス ・ カ ル テ ッ ト	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	635
11. 1	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 国際理解講座公開講座 恐竜くんトークショー 恐竜の不思議お しえます！	田 中 真 士	文 化 交 流 セ ン タ ー	171
11. 22	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！サイエンスファミリー 大自然の中で科学を学ぼうバスツアー	—	ミュージアム パーク茨城県 自然博物館	38
12. 13	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 第 17 回国立音楽大学プラスオルケスタ ー演奏会	国 立 音 楽 大 学 ブ ラ ス オ ル ケ ス タ ー	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	632
1. 10	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 ニューイヤーコンサート 椿三重奏団演 奏会	高 橋 多 佳 子 椿 三 重 奏 団	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	676
1. 24	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 福島の郷土料理「いか人参」に挑戦	増 子 ま す み	文 化 交 流 セ ン タ ー	11
2. 7	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 らんま先生の eco サイエンスショ ーとギネス世界記録の大型空気砲 を体験しよう！	石 渡 学	文 化 交 流 セ ン タ ー	177
2. 8	(特非) 多摩の青少年を育てる会共催事業 親子映画観賞会『それいけ！アンパンマ ン チャボンのヒーロー！』	—	羽村市生涯学 習センターゆ と ろ ろ ん	317
3. 22	(特非) 多摩の青少年を育てる会共催事業 梯剛之ピアノリサイタル	梯 剛 之	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	383
	18 事業			4, 565

(3) とともに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	受講者数
3. 1	ジェンダー平等講演会 思い込みがつくりだす男女の格差（市 民安全課共催）	山 根 純 佳	市 役 所 、 ライブ配信	23

(4) 健やかに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	受講者数
9. 4～9. 25 (全 4 回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 作業療法学生による認知症予防講座	鎌 田 小 百 合 多摩リハビリテー ション学院学生	文 化 交 流 セ ン タ ー	81

(5) 暮らしやすい環境のための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	受講者数
4. 20～11. 9 (全 9 回)	令和 7 年度農業食育体験教室	青梅食育クラブ ほか	(公財) 東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	68 (小人 33 大人 35)
11. 22	新町ウォーク（歴史講座） （新町市民センター共催）	角 田 清 美	新 町 市 民 センターと そ の 周 辺	16

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	受講者数
2.7	新町ウォーク（野鳥講座） （新町市民センター共催）	日 本 野 鳥 の 会 奥 多 摩 支 部	新 町 市 民 セ ン タ ー と そ の 周 辺	17
	3 事業			101

(6) 推進体制づくり

(単位：件、人)

期 日	事 業 名	事 業 数	会 場	参加者数
5.10～5.11	生涯学習フェスティバル ～釜の淵新緑祭 2025～	45	釜 の 淵 公 園 ほ か	3,976

(7) おうめ子ども俳句コンテスト

(単位：句)

期 日	行 事 名	会 場	投 句 数				入選数
			小学生	中学生	高校生	計	
12.6	第22回おうめ子ども 俳 句 コ ン テ ス ト 表 彰 式	市 役 所	747	1,188	163	2,098	33

(8) くみまちコミュニティスペース活用事業

㈱カインズと締結した包括連携協定の趣旨にもとづいて設置されたくみまちコミュニティスペースにおいて、(特非)子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩に委託して、子育て世帯の親子向けワークショップを実施した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4.12	野菜はんこでわくわくバッグづくり	21
4.26	オリジナル手提げバッグづくり	11
5.10	紙粘土にプスッとふわふわ	16
5.24	てるてるモビールを作ろう！	8
6.14	なつのフレームをつくろう！	17
6.28	トントンカンカン自分でつくるゲームに挑戦！	15
7.12	紙コップでお花を咲かせよう	21
7.26	夏のスノードームをつくろう	22
8.9	きらきらおさかなをつくろう！	27
8.23	モールワイヤーでミニ花束をつくろう	18
9.13	カラフルライオンバッグをつくろう！	34
9.27	海の中を描いて、のぞいてみよう	25
10.11	ハロウィンバッグをつくろう！	12
10.25	ハギレを使って布リースをつくろう！	11
11.8	毛糸でくるくるミノムシさんをつくろう	20
11.22	かさにお絵かき！自分だけのかさをつくろう	19
12.13	お正月飾りをつくろう！	23
12.27	ころころカレンダー	20
1.10	ペーパークラフト動物	9
1.24	節分の準備をしよう	7
2.14	オリジナルバックをつくろう	6

期 日	事 業 名	参加者数
2. 28	ペーパークラフト顔	4
3. 14	コロコロみのむし、ぶらさげてあそぼう！	6
3. 28	かっこかわいいオリジナルシールをつくろう	9
	24 事業	381

13 学校施設（音楽室）開放

市民の生涯学習の振興を図るため、市内小・中学校の音楽室を開放した。

（単位：団体、回、人）

開 放 施 設	利 用 登 録 団 体	延 利 用 回 数	延 利 用 者
今 井 小 学 校	3	0	0

14 掌理団体育成事業

(1) 青梅市民合唱団

昭和 40 年に発足した青梅市民合唱団は、毎週日曜日、青梅市文化交流センター（S & D たまぐーセンター）で練習している。年齢・職業の異なった人達の音楽集団としては、近隣市町村の先駆的役割を果たしている。

ア 指導者 吉 川 健 一

イ 団 長 並 木 哲 朗

ウ 団 員 40 人

エ 演奏会

（単位：人）

期 日	行 事	会 場	入場者数
10. 18	第 5 8 回 定 期 演 奏 会	福 生 市 民 会 館	230

(2) 青梅市青少年吹奏楽団

昭和 44 年に結成された青梅市青少年吹奏楽団は、青少年の情操教育を推進するため組織されている。

練習・発表以外にも各種行事への協力等、ボランティア活動も行っている。こうした中で、団員相互の連携を深めるため、会報誌の発行や合宿などを催して、1つのグループとしても活発である。

ア 団 長 川 谷 恵 一

イ 団 員 40 人

ウ 演奏会

（単位：人）

期 日	行 事	会 場	入場者数
12. 21	第 5 6 回 定 期 演 奏 会	福 生 市 民 会 館	170

(3) 青梅児童合唱団

昭和 52 年度に発足した青梅児童合唱団は、小中学生の情操を向上させ、学校・学年の異なる集団活動を通じて、互いに協力して連帯感を高め、合唱のよろこびを経験させることを目的として編成されている。

ア 指導者 橋 本 研
高 野 恵
深 沢 早依里
渡 辺 洋 子

イ 団 員 24 人

ウ 演奏会 (単位：人)

期 日	行 事	会 場	入場者数
9. 15	第 47 回 定 期 演 奏 会	福 生 市 民 会 館	150

(4) 3 団体合同ファミリーコンサート (単位：人)

期 日	行 事	会 場	入場者数
4. 13	第 45 回 ファミリーコンサート	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	220

15 青少年リーダー育成研修会

平成 8 年度から異年齢集団の団体活動によるリーダー育成を長期間プログラムで実施している。

(単位：人)

期 間	会 場	参 加 者	指 導 者 等
6. 15～8. 24 (全 6 回)	市役所、文化交流センターほか	42	小 学 校 教 諭 青少年委員ほか

16 国際理解講座 ((公財) 青梅佐藤財団共催事業)

(1) 小学・中学・高校生講座 (単位：人)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5. 17～3. 7 (全 21 回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほか	小学 4 年生 19 小学 5 年生 25 小学 6 年生 22 小学生計 66 中学 1 年生 18 中学 2 年生 12 中学 3 年生 2 中学生計 32 高校 1 年生 4 高校 2 年生 0 高校 3 年生 3 高校生計 7 合計 105	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(2) 外国人日本語講座 (単位：人)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5. 21～11. 12 (全 18 回)	正しい日本語の学習 文 法 ・ 読 解 ・ 会 話	東 青 梅 センタービル	14	砂 岡 三 知 子 三 木 薫

17 子ども体験塾事業

東京都市長会および東京都町村会が多摩・島しょ地域の魅力を高め、子どもを対象とした高度で大規模な感動体験を提供する事業に対して交付される助成金を活用して、羽村市、瑞穂町と合同で実施した。

子ども体験塾「謎を解け！頭を使え！学べ！楽しめ！」（単位：人）

期 日	事 業 名	会 場	延参加者
8.5～8.7 (全6回)	体験型謎解きゲーム 「なつやすみクエスト！」	文 化 交 流 セ ン タ ー 瑞穂ビューパーク・スカイホール 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	195
8.11	ゴルゴ松本「命の授業」	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	439

18 御岳山ふれあいセンター事業

(1) 施設概要 (単位：㎡)

名	称	御岳山ふれあいセンター
所	在 地	青梅市御岳山 38 番地の 2
開	設 年 月	平 成 3 年 4 月
敷	地 面 積	999.77
構	造	鉄 骨 造 2 階 建
建	築 延 面 積	413.61
内 訳	研 修 室	49.50
	ス ポ ー ツ ホ ー ル	198.00
	そ の 他	166.11

(2) 配 置 図 社会教育施設配置図 (69 頁) 参照

(3) 利用状況 (単位：回、人、%)

施 設 名	延べ利用回数	延べ利用人数	使用可能回数	稼働率
研 修 室	51	566	1,735	2.9
スポーツホール	167	4,190	1,735	9.6

19 青梅市文化交流センター（S&Dたまぐーセンター）事業

(1) 施設概要 (単位：㎡)

名	称	青梅市文化交流センター
愛 称 (ネーミングライツ)		S & D たまぐーセンター
所	在 地	青梅市上町 374 番地
開	館 日	令 和 元 年 5 月 7 日
敷	地 面 積	1440.02
構	造	鉄 骨 造 (一部鉄筋コンクリート造) 地 下 1 階 地 上 4 階 建
建	築 延 面 積	3119.17

各 室 内 訳	多 目 的 ホール	267.15
	文 化 活 動 室 A	88.55
	文 化 活 動 室 B	79.70
	バ ン ド ル ー ム	62.16
	文 化 活 動 室 C	22.07
	文 化 活 動 室 D	22.07
	キ ャ ッ シ ュ コー ナー	62.53
	青 梅 市 民 セ ン ター 事 務 室	44.83
	研 修 室 A	100.74
	研 修 室 B	100.64
	研 修 室 C	39.67
	研 修 室 D	15.62
	アートルーム	41.95
	実 習 室	58.67
	会 議 室 A	99.08
	会 議 室 B	57.84
	会 議 室 C	50.76
	会 議 室 D	48.07
	ミーティング ル ー ム A	23.34
	ミーティング ル ー ム B	20.07
	和 室 A	19.80
	和 室 B	19.81
	そ の 他	1774.05

(2) 配 置 図 社会教育施設配置図（69頁）参照

(3) 利用状況 (単位：回、人、%)

施 設 名	延べ利用回数	延べ利用人数	使用可能回数	稼働率
多目的ホール	633	36,235	1,041	60.8
会 議 室 等	19,263	112,404	32,965	58.4

(4) アートによるまちづくり推進事業 (単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	参加者数
2.28	劇団鳥獣戯画「三人でシェイクスピア」	文 化 交 流 セ ン ター	171

(5) 市民映画会

命名権料を財源とし、市民映画会を開催した。 (単位：人)

期 日	催 物 数	延観覧者数
6.21～3.20	レディ加賀 以下 4 回	370

(6) 文化交流センター施設整備経費

(単位：千円)

名 称	内 容	支 払 金 額	受 注 者	契 約 期 間
青梅市文化交流センター ガラス手摺改修工事	ベランダ等の手摺に使用 されているガラスの交換	6,820	岩浪建設(株)	9.26 ～ 12.19

20 視聴覚教育事業

(1) 16ミリフィルム保有状況

(単位：本)

動 画	劇 画	生 活 文 化	保健・体育・衛生	産業・科学	社会・郷土	計
112	43	25	4	11	11	206

(2) ビデオテープ保有状況

(単位：本)

動 画	劇映画	地 域 くらし	保 健 スポーツ	地 理 地 誌	歴 史	科 学 技 術	文 化	教 育	一 般	記 録	計
222	28	134	74	111	42	171	193	76	23	19	1,093

(3) DVD保有状況

(単位：本)

動 画	劇映画	地 域 くらし	保 健 スポーツ	地 理 地 誌	歴 史	科 学 技 術	文 化	教 育	一 般	記 録	計
18	1	13	4	0	1	5	1	7	4	2	56

(4) ライブラリー機材保有状況

種 別	数 量	内 容	種 別	数 量	内 容
16ミリ発声映写機	3台		スライド映写機	3台	
ビデオプロジェクター	5台		外部スピーカー	2組	
ビデオデッキ	2台	DVD使用可	暗 幕	5枚	300×200cm2枚 300×240cm3枚
スクリーン	5本	引き上げ式5本	コードリール	3台	

(5) ライブラリー機材利用状況

区 分	16ミリ 発声映写 機利用数 (回)	16ミリ フィルム 利用数 (本)	内 訳				ビデオプロ ジェクター 利用数 (回)	ビデオ テープ 利用数 (本)	内 訳				DVD 利用数 (本)	内 訳		ビデオ デッキ 利用数 (回)	スライド 映写機 利用数 (回)	スクリーン 利用数 (本)
			動画	劇映画	生活 文化	その他			動画	劇映画	一般	その他		動画	その他			
官 公 庁							33									1		19
市民センター							7									3		
保 育 園 幼 稚 園	1	4	4				1											2
学 校	小																	
	中																	
	高																	
地 域 団 体	2	4		4			14	2	2				2	2		7		13
グ ル ー プ サ ー ク ル							3											1
子 ども 会																		
福 祉 施 設							4											1
学 童 ク ラ ブ																		

区 分	16ミリ 発声映写 機利用数 (回)	16ミリ フィルム 利用数 (本)	内 訳				ビデオプロ ジェクター 利用数 (回)	ビデオ テーブ 利用数 (本)	内 訳				DVD 利用数 (本)	内 訳		ビデオ デッキ 利用数 (回)	スライド 映写機 利用数 (回)	スクリーン 利用数 (本)
			動画	劇映画	生活 文化	その他			動画	劇映画	一般	その他		動画	その他			
個 人																		
そ の 他							14											7
計	3	8	4	4			75	2	2				2	2		11		41

21 芸術文化事業

(1) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭 2025～

(単位：事業、人)

期 日	催 物 数	会 場	参加者数
5.10～ 5.11	45	文 化 交 流 セ ン タ ー	171

(2) 芸術文化奨励賞

受賞者

ア 個人

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	亀 井 理 央	第 48 回全国学生書写書道展文部科学大臣賞受賞
書 道	新 井 彩 禾	第 40 回全国硬筆コンクール文部科学大臣賞受賞
音 楽	福 原 正 剛	第 49 回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール本選通過 (全国大会出場権獲得)

イ 団体

区 分	団 体 名	該 当 事 項
音 楽	市立第三中学校 吹 奏 楽 部	第 24 回東日本吹奏楽大会中学生の部金賞 第 30 回日本管楽合奏コンテスト全国大会最優秀賞、文部科学 大臣賞・最優秀賞グランプリ賞

(3) 芸術文化奨励基金

(単位：円)

前年度末残高 A	年 度 中 増 減 額			年 度 末 残 高 A + B + C - D
	積 立 額 B	運用益金積立額 C	処 分 額 D	
2,969,710	0	21,412	100,052	2,891,070

(4) 芸術文化祭

ア 期間 10月11日～11月22日、参加団体 21団体、参加者数 5,374人（観覧者含む）

イ 開催状況

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 市 文 化 団 体 連 盟	オープニングショー	10.11	文 化 交 流 セ ン タ ー
熙 楽	お 箏 演 奏 会	10.12	〃
Dance OME オーシャンズ	フラダンス公演・展示	10.12～10.13	〃
青 梅 将 棋 連 盟	将 棋 大 会	10.12	〃
青 梅 短 歌 会	短 歌 大 会	10.18	〃

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 短 歌 会	短 歌 展	11.1～11.4	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 三 曲 連 盟	三 曲 演 奏 会	10.19	〃
日 本 盆 栽 協 会 青 梅 支 部	盆 栽 展	10.31～11.2	〃
青 梅 市 囲 碁 連 盟	囲 碁 大 会	11.1	〃
O J - S U N S	懐 メ ロ 大 会	11.2	〃
青 梅 茶 道 の 会	秋 の 茶 会	11.2	〃
青 梅 市 日 本 舞 踊 連 盟	日 本 舞 踊 公 演	11.3	〃
青 梅 市 俳 句 連 盟	俳 句 大 会	11.3	〃
	俳 句 展	11.7～11.12	西 友 河 辺 店 ボ ッ パ ル ト ホ ー ル
青 梅 市 民 謡 愛 好 連 盟	民 謡 大 会	11.8	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 二 胡 連 盟	二 胡 演 奏 会	11.9	〃
青 梅 市 民 舞 踊 連 盟	民 舞 踊 大 会	11.16	〃
青 梅 奇 術 連 盟	マ ジ ッ ク フ ェ ス テ ィ バ ル	11.22	〃
青 梅 市 書 道 連 盟	書 道 展	10.24～10.29	西 友 河 辺 店 ボ ッ パ ル ト ホ ー ル
青 梅 美 術 協 会	美 術 展	10.31～11.5	〃
押し花サークル野の花	押 し 花 展	11.14～11.19	〃
青 梅 市 合 唱 連 盟	合 唱 祭	10.26	福 生 市 民 会 館
青 梅 子 ども 音 楽 連 盟	み ん な の 音 楽 会	10.26	〃
青梅クラシックカークラブ	青 梅 宿 懐 古 自 動 車 同 窓 会	11.15～11.16	文 化 交 流 セ ン タ ー 永 山 公 園 総 合 運 動 場

第 4 章 文 化 財 保 護 関 係 事 業

1 郷土博物館事業

(1) 郷土資料の収集および整理

収 集	電 算 入 力
103 点（民具類 68 点、考古 1 点、文書等 34 点）	244 点

(2) 収蔵資料の貸出し

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
仏像 8点	住江町商店街	2. 18～3. 13	津雲邸に展示するため

(3) 第38回多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地区の自治体に参加し、郷土誌関係の出版物を展示し、多くの人々に紹介、希望者に頒布することを目的とした同フェアに参加した。

期 間	場 所	販 売 実 績
1. 17～18	立川市柴崎学習館 地下ホール	『青梅鉄道資料調査報告 青梅鉄道のあゆみ-創立から国有化まで-』など、計 91 冊販売金額 99,050 円

(4) 展示事業

令和 7 年 4 月 1 日より休館のため展示事業なし

(5) 普及事業

ア 博物館関連講座

令和 7 年 4 月 1 日より休館のため博物館関連講座なし

イ 図録等の発行

(単位：部、円)

書 名	内 容	部 数	頒 布 価 格
「青梅市郷土博物館開館 50 年のあゆみ」記念誌	A4判 48 頁	300	900

ウ 学芸員および文化財解説ボランティア等による展示解説

(単位：人)

時 期	団 体 数	団 体 内 訳	合 計
通年	5 団体	幼稚園・小・中学校（4 団体 261 人）、一般（1 団体 15 人）	276

※ 旧吉野家住宅等での解説を含む。

(6) 学芸員実習生の受入れ

(単位：人)

期 間	目 的	実 習 内 容	指 導	実習生
8. 5～8. 9 (5日間)	学芸員資格取得のため	民具・古文書の整理と収蔵方法、など	博物館学芸員等職員	2

(7) 博物館入館者数

(単位：人、日)

令和 7 年 4 月 1 日より休館のため入館者なし

(8) 施設概要

ア 名 称	青梅市郷土博物館
イ 所 在 地	青梅市駒木町 1 丁目 684 番地（釜の淵公園内）
ウ 敷地面積	36,371.40 m ²
エ 構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建
オ 建築面積	628.412 m ²
カ 延床面積	786.171 m ²
キ 開 館	昭和 49 年 5 月
ク 各室の概要	

	名 称	面 積 (m ²)	名 称	面 積 (m ²)
1 階 565.278 m ²	展 示 室	124.000	収 蔵 庫	62.000
	荷 解 室	50.000	機 械 ・ 電 気 室	54.000
	会 議 室	26.000	事 務 室	62.000
	そ の 他	187.278		
2 階 220.893 m ²	展 示 室	204.000	そ の 他	16.893

ケ 別棟収蔵庫

(ア) 構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建
(イ) 1 階面積	372.360 m ²
(ウ) 2 階面積	302.760 m ²
(エ) 延床面積	675.120 m ²

(9) 配置図 社会教育施設配置図（69頁）参照

2 文化財保護事業

(1) 指定文化財の管理公開

(単位：m²、人)

指 定 区 分	名 称	規 模	入 館 者 数
国 指 定 重 要 文 化 財	旧 宮 崎 家 住 宅	80.8	8,545
都 指 定 有 形 文 化 財	旧 吉 野 家 住 宅	1,780.0	2,302
都 指 定 有 形 民 俗 文 化 財	旧 稲 葉 家 住 宅	447.8	2,179
都 指 定 史 跡	勝 沼 城 跡	134,227.0	
	青 梅 新 町 の 大 井 戸	2,121.0	
市 指 定 史 跡	今 井 城 跡	7,675.0	
	藤 橋 城 跡	5,480.0	
	櫓 台 ほ か	1,926.0	
	岩 蔵 住 居 跡	121.5	
	成木石灰所久保遺跡の一部	201.0	
合 計		154,060.1	13,026

(2) 市内の指定文化財等

(単位：件)

国 指 定 文 化 財		東 京 都 指 定 文 化 財		青 梅 市 指 定 文 化 財	
種 別	数	種 別	数	種 別	数
国 宝	2	有 形 文 化 財	27	有 形 文 化 財	81
重 要 文 化 財	11	—	—	—	—
重 要 美 術 品	4	—	—	—	—
重 要 無 形 文 化 財	—	無 形 文 化 財	—	無 形 文 化 財	—
重要有形民俗文化財	—	有 形 民 俗 文 化 財	1	有 形 民 俗 文 化 財	8
重要無形民俗文化財	—	無 形 民 俗 文 化 財	4	無 形 民 俗 文 化 財	7
特 別 史 跡	—	史 跡	7	史 跡	24
天 然 記 念 物	1	旧 跡	2	旧 跡	3
特 別 名 勝	—	天 然 記 念 物	4	天 然 記 念 物	13
重要伝統的建造物群	—	名 勝	1	名 勝	—
合 計	18	合 計	46	合 計	136
国 登 録 文 化 財					
種 別	数				
有形文化財（建造物）	21				

(3) 指定文化財の修繕等

文 化 財 の 名 称	内 容	事 業 費	備 考
都 指 定 有 形 文 化 財 旧 吉 野 家 住 宅	畳表替え修繕	2,035 千円	都補助事業
都 指 定 史 跡 青 梅 新 町 の 大 井 戸	手摺り全取替修繕	1,478 千円	都補助事業
都 指 定 旧 跡 鈴 法 寺 跡	歴代住職墓覆屋修繕	902 千円	都補助事業

(4) 青梅市文化財保護審議会

青梅市文化財保護審議会開催回数 2回

(5) 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

文化財保護指導員連絡協議会を開催したほか、報告書等の刊行、普及活動を実施した。

ア 青梅市文化財保護指導員連絡協議会開催回数 11回

イ 視察・調査

(単位：人)

開 催 日	主 な 内 容	参 加 委 員
1. 11	今井地区の文化財視察	8

ウ 報告書等の刊行

名 称	内 容
青 梅 市 の 文 化 財 探 訪	広報おうめに市内の文化財の紹介記事を掲載
指導員活動報告書第 40 号	「青梅市内の水車」等を収録
文 化 財 ニ ュ ー ス	文化財や自然等をテーマに月1回発行（第450号～第461号）

エ わがまち青梅講座

(単位：人)

実施日	内 容	実 施 コ ー ス	講 師	参加者数
6. 1	岩蔵周辺を歩く	東京炭坑前バス停～小曾木御嶽神社～石倉禅院～大岩～東京炭坑跡～岩蔵住居跡～岩蔵温泉儘田屋～常福寺～愛宕神社	荒 井 悦 子 儘 田 菜つ美	16
3. 28	旧調布村を歩く	青梅駅～旧宮崎家住宅～駒木野神社～天祖神社～壺草苑～調布橋～長淵市民センター～道路元標～鹿島玉川神社～玉泉寺～長淵の渡し（青梅エクストリームスポーツパーク）～花蔵院	神 森 正 樹 塚 田 直 樹	21

(6) 指定文化財の普及事業

(単位：人)

実 施 期 間	内 容	実 施 場 所	延 人 数
4. 26～5. 18	五月人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,404
2. 14～3. 20	ひな人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,311

(7) 東京文化財ウィーク 2025

実 施 期 間	内 容	公 開 場 所
10. 25～11. 3	東京都教育委員会と共催で実施する公開事業。市等が管理する国・都指定文化財等を一般公開したほか、解説カードを配布。	旧宮崎家住宅・旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅・鈴法寺跡・青梅新町の大井戸・吉川英治記念館

(8) 文化財解説ボランティア

事業名称	内 容
解説活動	小学生の社会科見学等の際、郷土博物館や旧宮崎家住宅などの文化財住宅を解説するため、5回実施した。
現地研修	実際に現地を歩きながら文化財等を学習するため、2回実施した。
学 習 会	郷土博物館の展示品等を学習するため、9回実施した。

(9) 市指定無形民俗文化財（獅子舞 7 件）に対する保存伝承の奨励

名 称	指 定 年 月 日	名 称	指 定 年 月 日
鹿 島 玉 川 神 社 獅 子 舞	昭和42. 11. 3	野 上 春 日 神 社 獅 子 舞	昭和42. 11. 3
友 田 御 嶽 神 社 獅 子 舞	昭和42. 11. 3	上 成 木 高 水 山 獅 子 舞	昭和42. 11. 3
成 木 熊 野 神 社 獅 子 舞	昭和42. 11. 3	梅 郷 獅 子 舞	昭和44. 11. 3
天 之 社 獅 子 舞	昭和45. 11. 3		

(10) 無形民俗文化財保存団体意見交換会の開催

市内の無形民俗文化財保存団体（都指定 5 件、市指定 7 件）と無形民俗文化財等の普及事業等に関する意見交換会を 8 月 27 日と 12 月 19 日に開催した。

(11) 埋蔵文化財の調査保護

市内 181 か所の周知の埋蔵文化財について、各種開発に先駆け、事前照会の対応および記録保存のための発掘調査を実施した。

ア 遺跡確認などの照会・届出等

(単位：件)

照 会 件 数	届 出 件 数	本発掘調査	確認発掘調査	立 会 い 調 査	慎 重 工 事
287	49	1	2	33	2

イ 本発掘調査

遺 跡 名	所 在 地	原 因	調査方法	結 果
	対象面積・調査面積	調査期間		
三 田 館	長淵 1-57-3	個人住宅建設	本調査	住居跡・土坑・溝状遺構等
	282.95 m ² ・249.3 m ²	8.6～10.4		

ウ 確認発掘調査

遺 跡 名	所 在 地	原 因	調査方法	結 果
	対象面積・調査面積	調査期間		
No. 1 5 1	今井 2-1200-1 他	区画整理事業	確認調査	石器集中地点、土坑等
	4,640.0 m ² ・362.0 m ²	4.24～6.17		
城 ケ 崎	藤橋 2-99-2	浸透トレンチ造成	確認調査	土坑、ピット
	673.8 m ² ・21.5 m ²	3.23～3.24		

(12) 指定文化財の保存修理補助事業

指定文化財の修理・整備事業に補助金を交付し、保存措置を図った。

(単位：千円)

文 化 財 の 名 称	補 助 事 業 の 内 容	事 業 費	市補助金	備 考
都 指 定 有 形 文 化 財 安 楽 寺 本 堂	火災受信機および避雷器の修理	2,907	290	市補助金 1/10
都 指 定 有 形 文 化 財 馬 場 家 御 師 住 宅	玄関襖、なかの間および奥書院壁等修理	2,079	207	市補助金 1/10
都 指 定 有 形 文 化 財 福 島 家 住 宅	ガラス建具のガラス取り替え修理	212	21	市補助金 1/10
都 指 定 天 然 記 念 物 安 楽 寺 の 大 ス ギ	折枝緊急処理および折枝・枯枝切除	1,150	114	市補助金 1/10
都 指 定 史 跡 成 木 熊 野 神 社 境 域	幟柱保管庫修理	3,467	337	市補助金 1/10
市 指 定 史 跡 武 蔵 御 嶽 神 社	大口真神社玉垣および疱瘡社修理	5,705	1,901	市補助金 1/3
合 計		15,520	2,870	

第 5 章 美 術 館 関 係 事 業

1 美術館運営について

本年度は、大規模改修工事による休館中のため、展示・公開事業について実施せず。

2 美術館運営委員会活動

美術館運営委員会開催回数（定例会） 2回

3 展示事業

大規模改修工事による休館中のため未実施。

4 普及事業

（単位：日、回、人）

区分	内容	実施日	会場	回数	講師名等	延参加人員
実技講座	和綴じでノートを作成して、昔の画帖を再現する「和綴じノートを作りませう」	3.8	文化交流センター	1	本とりんご	16

5 収集事業

収蔵作品数

（単位：点）

		日本画	油 彩	素 描	版 画	彫 刻	工 芸	書	合 計
前年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302
本年度中 増加分	購 入	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 贈	0	0	0	0	0	0	0	0
本年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302

6 美術館施設整備経費

（1）債務負担行為にもとづく工事監理委託料

（単位：千円）

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	6年度 支払額	7年度 支払額	受 注 者	契約期間
青梅市立美術館 工事監理委託	館内改修工事に伴う工事監理委託	14,718	4,400	10,318	日和エンジニアリング(株)	7.1.24 ～ 8.3.16

（2）債務負担行為にもとづく工事費

（単位：千円）

工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	6 年 度 支 払 額	7 年 度 支 払 額	受 注 者	契約工期
青梅市立美術館 空調設備 改修工事	館内空調の改修工事	368,102	100,000	268,102	石崎工業(株)	6.12.20 ～ 8.3.16
青梅市立美術館 電気設備 改修工事	館内電気設備の改修工事	225,401	88,200	137,201	飯沼電気(株) 西支店	6.12.20 ～ 8.3.16
青梅市立美術館 昇降機設備 改修工事	館内エレベーターの改修工事	44,949	17,600	27,349	横浜エレベーター(株)	7.1.21 ～ 8.3.16
青梅市立美術館 内装改修工事	館内内装にかかる改修工事	50,150	17,900	32,250	岩浪建設(株)	7.3.4 ～ 8.3.16

(3) 工事費 (単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契約 金額	7年度 支払額	受 注 者	契約工期
青梅市立美術館 収蔵庫改修工事	館内収蔵庫にかかる 改修工事	39,908	39,908	岩浪建設(株)	7.9.5 ～ 8.3.23

7 美術館施設概要

(1) 施設概要

ア 名 称	青梅市立美術館・青梅市立小島善太郎美術館
イ 所 在 地	青梅市滝ノ上町 1346 番地の 1
ウ 敷地面積	6,693.33 m ² (駐車場および隣接公園緑地を含む。)
エ 構 造	鉄筋コンクリート造 地上 2 階 地下 1 階
オ 建築面積	934.670 m ²
カ 延床面積	1,744.532 m ²
キ 開 館 日	昭和 59 年 10 月 1 日
ク 各室の概要	

	部 屋 名	面積(m ²)	部 屋 名	面積(m ²)	部 屋 名	面積(m ²)
1 階 863.7 m ²	エントランス ホ ー ル	79.5	ロ ビ ー	87.5	第 3 展 示 室 (市民ギャラリー)	75.7
	事 務 室	46.5	館 長 室	20.0	荷 解 室	11.7
	収 蔵 庫 (1)	28.3	収 蔵 庫 (2)	53.5	研 修 室 (1)	68.0
	研 修 室 (2)	48.3	研 修 室 (3)	49.3	休 養 室	11.9
	喫 茶 室	70.5	そ の 他	213.0		
2 階 641.6 m ²	第 1 展 示 室	229.7	第 2 展 示 室	207.7	そ の 他	81.0
	展 示 ホ ー ル	91.4	展 望 ロ ビ ー	31.8		
地 階 239.2 m ²	機 械 室	115.7	倉 庫	73.6	暗 室	7.8
	そ の 他	42.1				

(2) 配 置 図 社会教育施設配置図 (69 頁) 参照

第 6 章 吉 川 英 治 記 念 館 事 業

1 吉川英治記念館について

(1) 施設概要

ア 名 称	青梅市吉川英治記念館
イ 所 在 地	青梅市柚木町 1 丁目 101 番地の 1
ウ 敷地面積	5,073.38 m ²
エ 延床面積	1,264.29 m ²
オ 開 館	令和 2 年 9 月
カ 建物の概要	

名 称	面 積 (m ²)	構 造	備 考
展 示 館	613.68	鉄筋コンクリート造瓦葺 2 階建て	
母 屋	457.20	木造銅板・瓦葺 3 階建	
そ の 他	193.41		土蔵、倉庫等

(2) 配置図 社会教育施設配置図 (69頁) 参照

2 記念館事業

(1) 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展示	4.1～3.31	吉川英治の生い立ちや作品について、直筆原稿、写真パネル、愛用の品々等所蔵資料の展示と解説
「吉川英治の少年少女小説」	4.26～3.29	子ども好きで知られた吉川英治の少年少女向け小説の関連資料を紹介 (大正 14 (1925) 年に「吉川英治」の筆名を初めて使用して 100 年)

(2) 普及事業

事 業 名	期 間	内 容
ミニ展示 「吉川英治賞」	4.1～3.7	2025 年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介
地域連携事業 「五月人形展」	4.26～5.18	五月人形等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
「吉川英治と市所蔵の文豪たち～青梅市吉川英治記念館×文豪とアルケミスト PART V～」	7.13～3.29	人気ゲームとのタイアップ事業第 5 弾として、吉川英治や著名作家のノベルティグッズを作成
秋のライトアップと夜間開館	11.8～11.24	主屋や庭園のライトアップを地元団体と連携し実施
二十歳のお祝い企画	1.4～1.12	二十歳の祝賀企画として、対象者と付き添い 1 名を入館無料、ポストカードの配布
地域連携事業 「ひな人形展」	2.14～3.20	ひな人形や吊るしびな等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
地域連携事業 「青梅夜具地展」	11.7～11.30	青梅夜具地の反物や作品展示を地元団体と連携し、主屋で実施
特別展示 「刀剣展」	1.10～1.12	奥多摩美術刀剣保存会による刀剣や刀装具の展示を展示館ロビーで実施
美しき桜心の物語の語り会	3.28	美しい多摩川フォーラム副会長の平野啓子氏による語り会を主屋で実施
ミニ展示 「吉川英治賞」	3.8～3.31	2026 年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介

(3) その他事業

ア 英治忌（９月７日）、英治忌ウィーク、講談会、音楽コンサート、読書案内、夏休み自由研究サポート、ヨガ教室、SNSフォトコンテスト、東京文化財ウィーク特別公開等を実施した。

イ 庭園や主屋において、ガイドボランティアによる案内を土、日および祝日を中心に実施した。

(4) 入館者数

（単位：人、日）

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	441	26	10	574	27	個 人 5,958 人 団 体 742 人 月平均 558 人 1 日平均 22 人
5	610	27	11	1,085	26	
6	385	25	12	241	24	
7	337	27	1	459	24	
8	544	27	2	530	24	
9	601	25	3	893	26	
合 計				6,700	308	

第 7 章 図 書 館 関 係 事 業

1 図書館について

中央図書館と9分館をもって、図書等資料の充実と利用者への資料提供の迅速化を図り、生涯学習の中核施設として図書館活動の推進に努めた。

(1) 事業実施状況

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
お は な し 会	○おはなし会	図書館ボランティア 図書館スタッフ	4.26～ 3.28	11	4歳児以上	160	中央図書館
	○おはなし会	図書館ボランティア	4.19～ 3.21	11	4歳児以上	142	今井市民 センター
	○おはなし会	おはなしの会 ころりん	4.6、 8.2、 12.6	3	幼児以上	16	梅郷市民 センター
	○おはなし会	青梅おはなしの会	4.20～ 3.15	11	児童、 一般	141	青梅図書館
	○うめこの時間 (おはなし会)	図書館スタッフ	4.27～ 3.28	10	乳幼児以上	75	梅郷市民 センター
	○おはなし会	図書館ボランティア	7.24	1	幼児以上	11	新町市民 センター
	○ちっちゃいこのおはなし会	図書館スタッフ	4.27～ 3.22	11	乳幼児と 保護者	175	中央図書館
	○おはなしにちようピー ナッツ	青梅おはなしの会	4.13～ 3.8	12	4歳児以上	194	中央図書館
	○絵本の森	おはなしの会 ころりん	4.12～ 3.14	12	乳幼児と 保護者	108	中央図書館
	○乳幼児向けおはなし会 「絵本でスキンシップ」	図書館スタッフ	7.28、 1.26	2	乳 幼 児	39	子育て支援 センター 「はぐはぐ」
	○大人向けおはなし会	青梅おはなしの会	6.14、 12.6、 3.7	3	一般	161	中央図書館
	○釜の淵新緑祭 おはなし会	図書館ボランティア 図書館スタッフ	5.10	1	一般	32	釜の淵公園 旧宮崎家
	○出張おはなし会	図書館ボランティア 図書館スタッフ	5.21、 5.22、 5.23	6	児童	152	藤橋小学校
		図書館ボランティア 図書館スタッフ	6.9～ 2.4	16	児童	403	若草小学校
		図書館ボランティア 図書館スタッフ	6.19、 6.25	5	児童	107	友田小学校
		図書館ボランティア 図書館スタッフ	7.4～ 11.25	12	児童	304	河辺小学校
		図書館ボランティア 図書館スタッフ	1.13～ 3.13	14	児童	337	第一小学校
		図書館ボランティア 図書館スタッフ	1.28～ 2.19	11	児童	249	第五小学校

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
朗 読 会	この指とまれ！朗読会 (リーダーズあおうめ 共催)	市 民 出 演 者 リーダーズあおうめ	5. 17	1	一般	53	中央図書館
	秋の朗読会「崎田和子の 語りの部屋」	崎 田 和 子	10. 18	1	一般	54	中央図書館
勉 強 会	○初級おはなし学習会	青梅おはなしの会	5. 15～ 12. 11	7	おはなし会 活動予定者	68	中央図書館
	○絵本のべんきょう会	絵 本 研 究 会	5. 23～ 3. 11	6	おはなし会 活 動 者	106	中央図書館
ス ブ ッ ク タ ー ゲ ッ ト	○ブックスタート	図 書 館 ス タ ッ プ	4. 2～ 3. 18	18	乳児と 保護者	800	健康センター
映 画 会	中央図書館映画会	—	4. 27～ 3. 22	12	一般	632	中央図書館
	○中央図書館子ども映画 会	—	7. 27、 12. 21、 3. 22	3	児童、 一般	39	中央図書館
	○はじめての上映会	—	6. 29	1	乳幼児	18	中央図書館
	バリアフリー上映会	—	11. 30	1	一般	64	中央図書館
講 座	図書館連続講座 「図書館を知ろう」	図 書 館 ス タ ッ プ	4. 26～ 1. 31	9	一般	125	中央図書館
	整架ボランティア養成講 座	図 書 館 ス タ ッ プ	2. 17	1	一般	6	中央図書館
見 学 会	○施設見学 (市内小学校)	図 書 館 ス タ ッ プ	6. 19～ 3. 13	9	児童	337	中央図書館
		図 書 館 ス タ ッ プ	10. 30	1	児童	6	青梅図書館
		図 書 館 ス タ ッ プ	11. 28	1	児童	80	長淵図書館
		図 書 館 ス タ ッ プ	11. 20～ 12. 12	4	児童	95	大門図書館
		図 書 館 ス タ ッ プ	11. 25	1	児童	13	沢井図書館
		図 書 館 ス タ ッ プ	4. 25	1	児童	13	小曾木図書館
		図 書 館 ス タ ッ プ	6. 6	1	児童	102	新町図書館
	○施設見学 (高等部・高等学校)	図 書 館 ス タ ッ プ	6. 6	1	生徒	75	中央図書館
	○施設見学 (市内保育所)	図 書 館 ス タ ッ プ	2. 19	1	幼児	17	小曾木図書館
	○夏休み親子見学会中央図 書館わくわく隊	図 書 館 ス タ ッ プ	8. 6	1	児童と 保護者	14	中央図書館
職 場 体 験	○職場体験 (市内中学校)	図 書 館 ス タ ッ プ	5. 14～ 11. 7	4	生徒	11	中央図書館
	○職場体験 (高等部・高等学校)	図 書 館 ス タ ッ プ	11. 6、 11. 7	1	生徒	2	中央図書館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
展 示 事 業	中央図書館 2 階視聴覚コーナー資料展示	—	4. 1～ 3. 31	8	一般	—	中央図書館
	中央図書館 2 階ハンディキャップコーナー展示	—	4. 1～ 3. 31	4	一般	—	中央図書館
	中央図書館 3 階 資料展示	—	4. 1～ 3. 31	46	一般	—	中央図書館
	中央図書館 3 階児童コーナー資料展示	—	4. 1～ 3. 31	36	一般	—	中央図書館
	中央図書館 4 階 資料展示	—	4. 1～ 3. 31	18	一般	—	中央図書館
	分館資料展示	—	4. 1～ 3. 31	29	一般	—	青梅図書館
		—	4. 1～ 3. 31	47	一般	—	長淵図書館
		—	4. 1～ 3. 31	34	一般	—	大門図書館
		—	4. 1～ 3. 31	58	一般	—	梅郷図書館
		—	4. 1～ 3. 31	43	一般	—	沢井図書館
		—	4. 1～ 3. 31	44	一般	—	小曾木図書館
		—	4. 1～ 3. 31	32	一般	—	成木図書館
		—	4. 1～ 3. 31	32	一般	—	新町図書館
		—	4. 1～ 3. 31	53	一般	—	今井図書館
	○こどもの読書週間展示 関連イベント「としょかん すいぞくかんをつくろ う！」	—	4. 16～ 5. 31	1	児童、 一般	81	中央図書館
	○中学生おすすめPOP 展	—	12. 17～ 2. 15	2	児童、 一般	—	中央図書館
	○中学生がつくるひとハ コ図書館～箱の中の小さ な図書館～	—	10. 22～ 2. 15	2	児童、 一般	—	中央図書館
	○中学生おすすめPOP 展(一中)	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	青梅図書館
	○中学生がつくるひとハ コ図書館(一中)	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	青梅図書館
	○中学生おすすめPOP 展(二中)	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	長淵図書館
	○中学生がつくるひとハ コ図書館(二中)	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	長淵図書館
	○中学生おすすめPOP 展(吹上・三中)	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	大門図書館
	○中学生がつくるひとハ コ図書館(吹上中)	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	大門図書館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
展 示 事 業	○中学生おすすめ本 POP展（西中）	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	梅郷図書館
	○中学生がつくるひとハ コ図書館 ねこねこ♥図書 館（西中）	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	梅郷図書館
	○青梅市中学生おすすめ 本POP展（七中）	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	成木図書館
	○中学生おすすめ本 POP展（新町中）	—	1. 21～ 2. 15	1	児童、 一般	—	新町図書館
	中身は内緒！ラッピング ブック	—	12. 20～ 12. 28	1	児童、 一般	23	長淵図書館
	新春お楽しみ袋	—	1. 4～ 1. 6	1	児童、 一般	12	大門図書館
	新春お楽しみ袋	—	1. 4～ 1. 14	1	児童、 一般	10	沢井図書館
	2025年クリスマスイベン トラッピングブック	—	12. 6～ 12. 23	1	児童、 一般	40	今井図書館
工 作	○工作教室 「～つながる空間・ミラ ーボックス～」	吉 永 志 伸	8. 4、 8. 5	2	児童	36	中央図書館
	○青梅図書館 ミニ工作会	図書館スタッフ	4. 20～ 3. 15	11	児童、 一般	106	青梅図書館
	○プチプチでこいのぼり をつくろう！	図書館スタッフ	4. 26～ 5. 5	1	児童、 一般	40	長淵図書館
	○『おさんぽへびくん』 をつくってみよう！	図書館スタッフ	11. 8、 11. 9	1	児童、 一般	35	長淵図書館
	○紙コップでさみだけの 風鈴をつくろう	図書館スタッフ	8. 11	1	児童	8	大門図書館
	○夏休みの思い出ノート をつくろう！	図書館スタッフ	8. 1～ 8. 31	1	児童	55	梅郷図書館
	○モンスターパペットを つくろう（梅郷地区総合文 化祭）	図書館スタッフ	11. 9	1	児童	30	梅郷図書館
	新年を迎える折紙サロ ン—箸袋・ぽち袋・水引を作 ろう—	図書館スタッフ	12. 1～ 12. 25	1	一般	16	梅郷図書館
	折紙サロン春の花を折り ましょう	図書館スタッフ	2. 5～ 2. 26	1	児童、 一般	18	梅郷図書館
	○うめこの時間 ワークショップ	図書館スタッフ	7. 26、 12. 13	2	児童、 一般	42	梅郷市民 センター
	○はっぱモンスターをつ くろう	図書館スタッフ	10. 11～ 10. 19	1	児童	6	沢井図書館
	○（図書館&青少健コラボ 企画）豆本作りに挑戦！	図書館スタッフ	11. 9	1	児童、 一般	40	沢井市民 センター
	○今井図書館 こうさく会	図書館スタッフ	4. 19～ 3. 21	11	児童	116	今井市民 センター

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
そ の 他 (イ ベ ン ト 等)	○本好きたちの読書会～ 同じ本を読んでみんなで 語りあいましょう～	ペンギンの会	4. 19～ 2. 21	6	中学生以上	115	中央図書館
	TEENS OPEN DAY 中高生優先スペース	—	8. 1、 8. 2	2	児童、 一般	50	中央図書館
	FREE SPACE	—	12. 20、 2. 21	2	児童、 一般	82	中央図書館
	図書館利用者懇談会	—	1. 24	1	一般	3	中央図書館
	オンラインデータベース 体験会オンラインデータ ベースに触れてみよう～ 新聞データベース、D1- Law. com 編～	図書館スタッフ	8. 3、 8. 16	6	児童、 一般	6	中央図書館
	電子書籍相談窓口	図書館スタッフ	10. 1～ 10. 5	10	児童、 一般	53	中央図書館
	ゆかりの作家 吉川英治 を知ろう～作品『新・平 家物語』～	図書館スタッフ 吉川英治記念館スタッフ	2. 28、 3. 1	1	児童、 一般	171	中央図書館
	青梅市図書館共通イベン ト青梅市図書館の旅 図 書館印手帖	—	4. 7～ 5. 31	1	児童、 一般	3, 130	1 0 館
	分館共通イベント「挑戦 状(クイズ)を解きあかせ 君は本の名探偵」	—	7. 19～ 8. 17	1	児童、 一般	724	9 分 館
	本をかりてサイコロをふ ろう！	—	12. 6～ 12. 21	1	—	320	青梅図書館
	ねこの木製ピンチプレゼ ント	—	2. 21～ 2. 23	1	—	101	青梅図書館
	本をかりてぬりえをもら おう！	—	7. 19～ 8. 31	1	—	190	長淵図書館
	本を借りてカプセルくじ に挑戦！	—	1. 4	1	—	45	長淵図書館
	目指せ！釣りマスター★ ～どんなおさかなつれる かな？～（大門市民セン ター文化展）	—	11. 15、 11. 16	1	—	45	大門図書館
	冬はスヤスヤおやすみ中 ～寝ている動物を起こさ ないでね～	—	2. 21～ 2. 23	1	—	27	大門図書館
	図書館グッズプレゼン ト！（梅郷地区総合文化 祭）	—	11. 9	1	—	28	梅郷図書館
	本を借りて「くじ」を引 こう！	—	1. 4	1	—	31	梅郷図書館
	文庫本片手におでかけし ましょ♪	—	4. 1～ 4. 6	1	—	18	沢井図書館
	本を借りてプレゼントを もらおう！	—	6. 21～ 6. 29	1	—	35	沢井図書館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
そ の 他 (イ ベ ン ト 等)	金魚すくい選手権！！	—	7. 19～ 8. 31	1	—	50	沢井図書館
	沢井図書館からのクリスマスプレゼント	—	12. 6～ 12. 19	1	—	50	沢井図書館
	こどもの日のおたのしみイベント	—	4. 16～ 5. 6	1	—	115	小曾木図書館
	七夕まつり	—	6. 18～ 7. 7	1	—	121	小曾木図書館
	今年もやるよ！おそき図書館夏まつり	—	7. 19～ 8. 31	1	—	206	小曾木図書館
	本をかりてハロウィング グッズをもらおう！	—	10. 11～ 10. 31	1	—	138	小曾木図書館
	小曾木地区文化祭期間中 「ガチャポンができる ヨ！秋まつり」	—	11. 8、 11. 9	1	—	54	小曾木図書館
	本をかりてクリスマスグ ッズをもらおう	—	12. 6～ 12. 25	1	—	105	小曾木図書館
	新春イベント	—	1. 4～ 1. 8	1	—	100	小曾木図書館
	おそき図書館ひなまつり	—	2. 18～ 3. 31	1	—	200	小曾木図書館
	みんなで桜を咲かせよ う！	—	4. 1～ 4. 6	1	—	107	成木図書館
	本をかりて、端午の節句 かざりをもらおう♪	—	4. 26～ 5. 6	1	—	75	成木図書館
	夏まつりを楽しもう！	—	7. 19～ 8. 31	1	—	162	成木図書館
	「なりきの木」を紅葉さ せよう！	—	10. 11～ 11. 3	1	—	137	成木図書館
	成木地区文化祭特別イベ ント「射的ゲーム」	—	11. 8、 11. 9	1	—	18	成木図書館
	本をかりて、クリスマス かざりをもらおう	—	12. 6～ 12. 25	1	—	104	成木図書館
	おみくじを引いて今年の 運勢を見てみよう！	—	1. 4～ 1. 12	1	—	66	成木図書館
	夏、なに読む？	—	7. 19～ 8. 17	1	—	28	新町図書館
	秋のくじびきイベント	—	11. 8、 11. 9	1	—	80	新町図書館
	かぶとをかぶろう	—	4. 26～ 5. 5	1	—	28	今井図書館
	本を借りたらプレゼント がもらえる！	—	10. 25、 10. 26	1	—	70	今井図書館
	2026年お正月イベント年 の初めはどうだろか？	—	1. 4～ 1. 11	1	—	153	今井図書館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
(イベント等) 他	記念館で読書案内 ～秋の読書週間編～	図書館スタッフ	11. 3	1	児童、 一般	10	吉川英治記念館
	○吉川英治記念館 こどもの読書週間イベ ント	図書館スタッフ	4. 27	1	小学生以下	2	吉川英治記念館
	小曾木図書館説明・案内 第七小学校	図書館スタッフ	11. 28	1	児童	5	第七小学校
講演 会	○青梅市こども読書活動 推進事業 最上一平氏講演会 同時開催原画展	最 上 一 平	4. 29～ 5. 6	1	児童、 一般	280 (内講演会 32)	中央図書館
展 示 会	○再利用図書展示会	—	1. 21	1	小中学校等	17団体	市 役 所
図書館を使った調 べる学習コンク ール	○調べる学習コンクール サポートイベント「調べ る学習はじめの一步！保 護者編」	図書館スタッフ	7. 21	1	一般	7	中央図書館
	○調べる学習コンクール サポートイベント「調べ る学習はじめの一步！こ ども編」	図書館スタッフ	8. 3	1	児童	16	中央図書館
	○第9回青梅市図書館を 使った調べる学習コンク ール審査会	—	10. 31	1	—	6	中央図書館
	○調べる学習コンクール 児童向けワークショップ	図書館スタッフ	6. 18	2	児童	68	第四小学校
	○調べる学習コンクール 児童向けワークショップ	図書館スタッフ	6. 24	2	児童	58	河辺小学校
	○調べる学習コンクール 児童向けワークショップ	図書館スタッフ	7. 14	2	児童	54	第一小学校
	○第9回青梅市図書館を 使った調べる学習コンク ール表彰式	—	12. 6	1	—	41	市 役 所

(2) 電子書籍利用数

(単位：点、人、回)

タイトル数	利用者数	閲覧数
2, 291	7, 739	35, 833

(3) 対面朗読サービス

(単位：回、時間)

実施場所	実施回数	延実施時間数	朗 読 者
ボランティア室 対面朗読室	28	54. 5	図書館協力員 図書館スタッフ

(4) 再利用図書の状況

(単位：冊)

区 分	再利用冊数	備 考
一 般 書	5,684	中央図書館の常設リサイクルコーナー
児 童 書	654	1. 21 市内小・中学校、保育所等対象の再利用図書展示会（全館分）
	940	中央図書館の常設リサイクルコーナー
雑 誌	5,348	実施日は館により異なる
合 計	12,626	

(5) 乳幼児預かりサービス

(単位：回、人)

実 施 場 所	実 施 回 数	延利用者人数	備 考
中央図書館おはなしの部屋	39	164	

(6) 団体貸出状況

(単位：回、冊)

図書館名 区分	中 央 図書館	青 梅 図書館	長 淵 図書館	大 門 図書館	梅 郷 図書館	沢 井 図書館	小曾木 図書館	成 木 図書館	新 町 図書館	今 井 図書館	合 計
貸 出 回 数	314	36	61	24	15	6	38	38	41	28	601
貸 出 冊 数	4,947	522	557	394	128	47	851	753	675	498	9,372

(7) ブックリストの配布

市内幼稚（児）園・保育所および小・中学校等にブックリストを配布した

(8) 図書館カードの作成

「子どもの読書活動推進」を図るため、全小学校の１年生に図書館カードの作成を行った。既登録者175人に今回の新規登録者461人を加え636人（１年生全体の91.2%）の児童が図書館カードを持つこととなり、図書館利用の促進を図ることができた。

(9) 学校と図書館の連携推進

第５次青梅市こども読書活動推進計画により、学校図書館運営支援として、東小・中学校を除く小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や児童・生徒の読書活動、学習支援等を行った。

また、小学校と図書館が連携して児童の読書活動を推進するため、学校連携推進重点校である第一小学校の５年生を対象とした電子書籍説明会、５・６年生に「中央図書館一日図書館長」の体験、団体貸出の推進を通じて読書活動の活性化を図った。

内 容	会 場	期 日	回数	講 師
学校図書館運営支援	小 ・ 中 学 校	4.7～3.25	1,460	図 書 館 ス タ ッ プ
東京都教職員中堅研修（青梅市立第一小学校）	中 央 図 書 館	8.1、8.3	1	図 書 館 ス タ ッ プ
東京都教職員初任者研修（羽村市立松林小学校）	中 央 図 書 館	8.5、8.6	1	図 書 館 ス タ ッ プ

内 容	会 場	期 日	回数	講 師
中央図書館一日図書館長 (学校連携推進重点校事業)	中 央 図 書 館	11. 8	1	図 書 館 ス タ ッ プ
「おうめ電子書籍サービス」電子 書籍モニター会議	第 七 中 学 校	12. 16、1. 20	2	図 書 館 ス タ ッ プ
電子書籍モニター教員向け説明会	第 一 小 学 校	12. 22	1	図 書 館 ス タ ッ プ
学校連携推進重点校・電子書籍説 明会	第 一 小 学 校	1. 30	1	図 書 館 ス タ ッ プ
電子書籍意見交換会	第 一 小 学 校	3. 2	1	図 書 館 ス タ ッ プ

(10) 相互利用

市 町 村 名	登 録 者 数 (人)	貸出者数 (人)			貸出冊・点数 (冊・点)				
		一般	児童	計	一般書	児童書	雑誌	視聴覚等	計
飯能市	272 [27]	690	172	862	1,505	1,846	171	538	4,060
入間市	298 [34]	1,057	121	1,178	1,703	1,949	241	1,146	5,039
合 計	570 [61]	1,747	293	2,040	3,208	3,795	412	1,684	9,099
青梅市全体	39,171	210,866	18,378	229,244	374,780	187,734	40,015	69,362	671,891
全体との比率(%)	1.46	0.83	1.59	0.89	0.86	2.02	1.03	2.43	1.35

平成26年10月1日から飯能市、平成27年10月1日から入間市との相互利用を開始した。

※ 登録者数の[]内は、令和7年度新規登録者数

2 図書館運営協議会の開催

図書館運営協議会開催回数 4回

3 西多摩地域図書館広域利用

市 町 村 名	登 録 者 数 (人)	貸出者数 (人)			貸出冊・点数 (冊・点)				
		一般	児童	計	一般書	児童書	雑誌	視聴覚等	計
福生市	408 [37]	925	0	925	1,579	301	149	878	2,907
羽村市	1,743 [159]	7,364	378	7,742	12,178	5,162	1,630	4,508	23,478
あきる野市	298 [18]	685	5	690	659	434	90	843	2,026
瑞穂町	289 [23]	912	9	921	2,010	225	386	585	3,206
日の出町	83 [6]	205	0	205	390	102	3	167	662
奥多摩町	236 [15]	1,540	192	1,732	2,491	1,877	250	478	5,096
檜原村	4 [2]	4	0	4	15	0	0	0	15
合 計	3,061 [260]	11,635	584	12,219	19,322	8,101	2,508	7,459	37,390
青梅市全体	39,171	210,866	18,378	229,244	374,780	187,734	40,015	69,362	671,891
全体との比率(%)	7.81	5.52	3.18	5.33	5.16	4.32	6.27	10.75	5.56

※ 登録者数の[]内は、令和7年度新規登録者数

4 図書館施設概要

(1) 本 館

- ア 名 称 青梅市中央図書館
- イ 所 在 地 青梅市河辺町10丁目 8 番地の 1
河辺タウンビル B 2 ～ 4 階
(公益財団法人東京都都市づくり公社所有)
- ウ 構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造 6 階建
- エ 延床面積 3,440.40㎡ (図書館部分)
- オ 開 設 日 平成20年 3 月 1 日
- カ 施設概要

	面積 (㎡)	概 要
2 階	1,164.71	エントランスホール (自動販売機、飲食コーナー、チャージスポット)、ブックポスト、観光ショールーム、情報検索、雑誌・新聞、音と映像、視聴ブース、ハンディキャップサービス、市民情報、対面朗読室、ボランティア室、多目的室、総合カウンター、作業室、その他
3 階	1,193.37	一般開架、ティーンズ、児童・絵本、おはなしの部屋、屋外読書テラス、サービスカウンター、児童カウンター、その他
4 階	1,082.32	調査・研究コーナー、個室閲覧ブース、屋外読書テラス、レファレンスカウンター、閉架書庫、事務室、その他

※ 上記のほか、青梅図書館 2 ～ 4 階に閉架書庫 (420.0 ㎡) を置く。

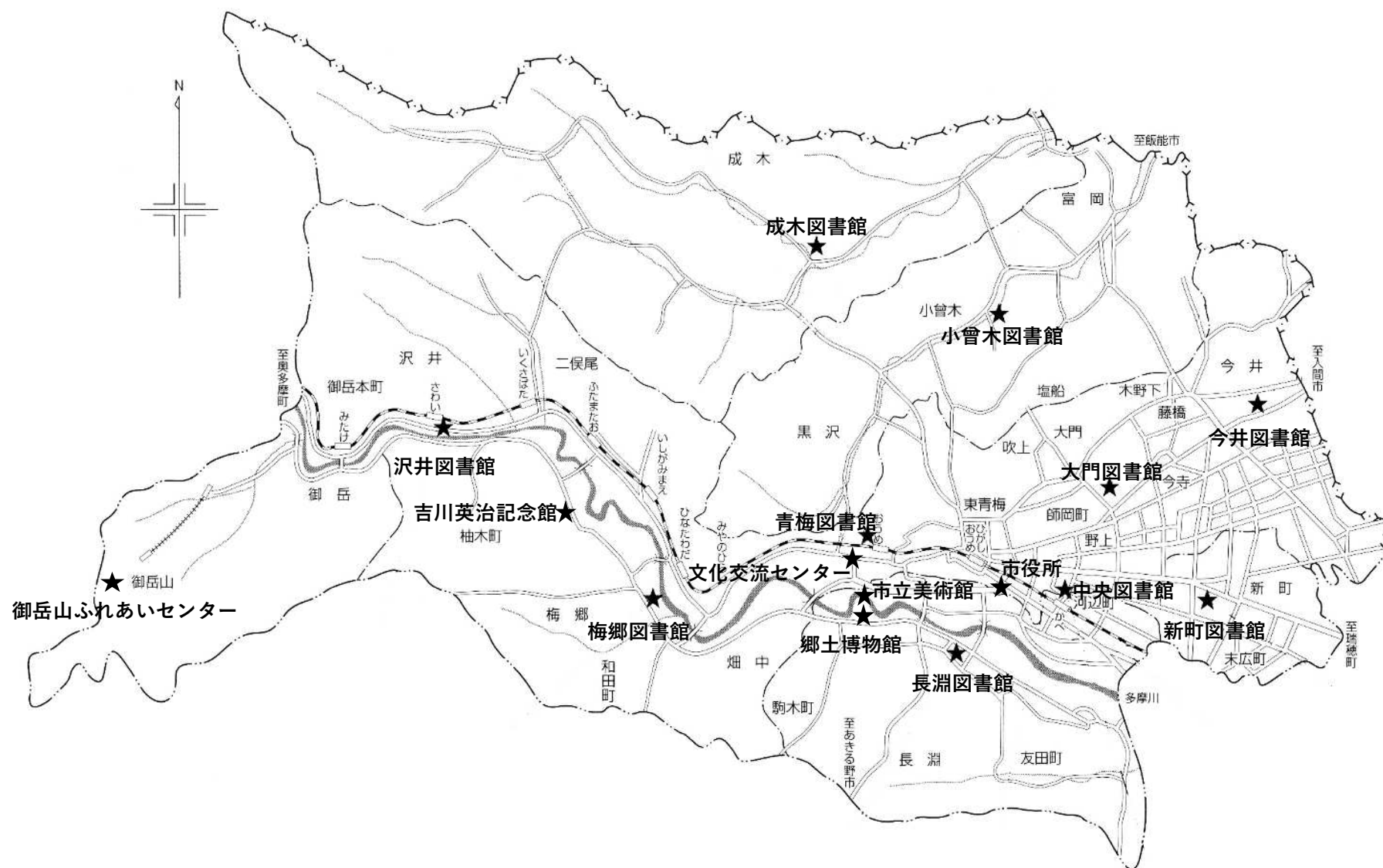
(2) 分 館

(単位：㎡)

分館名	青 梅 図書館	長 淵 図書館	大 門 図書館	梅 郷 図書館	沢 井 図書館	小曾木 図書館	成 木 図書館	新 町 図書館	今 井 図書館
所在地	仲町 268-9	長淵 6-492-1	大門 2-288	梅郷 3-749-1	沢井 2-682	小曾木 3-1656-1	成木 4-644	新町 4-17-1	今井 2-908-1
床面積	611.78	126.60	181.45	141.62	118.50	102.48	112.26	139.44	140.60

(3) 配置図 社会教育施設配置図 (69頁) 参照

社会教育施設配置図



5 図書館の利用状況

区 分	人 口 A	個 人 貸 出 者 数		個 人 貸 出 数		蔵 書 数 C	蔵 書 回 転 率 B / C	登 録 者		登 録 者 1人あたり 貸 出 数 B / D	図 購 入 書 費 E	人 口 1 人 あ た り		
		貸出者数	1 日 平 均	貸出数 B	1 日 平 均			登録者数 D	登録率 D / A			貸出数 B / A	蔵書冊数 C / A	図書購入費 E / A
青梅市全体	人 128,182	人 229,244	人 71.4	冊・点 672,558	冊・点 209.5	冊・点 646,236	回 1.0	人 39,171	% 30.6	冊・点 17.2	円 32,446,546	冊・点 5.25	冊・点 5.04	円 253
中 央 (東青梅・河辺)	128,182 (29,967)	135,936	420.9	376,866	1,166.8	350,355	1.1	28,868	22.5 (96.3)	13.1	17,370,903	2.94 (12.6)	2.73 (11.69)	136 (580)
青 梅	9,635	16,237	50.4	45,844	142.4	54,958	0.8	1,339	13.9	34.2	1,949,880	4.76	5.70	202
長 淵	19,106	12,321	38.3	41,961	130.3	31,483	1.3	1,546	8.1	27.1	1,741,920	2.20	1.65	91
大 門	21,334	12,117	38.6	38,789	123.5	36,479	1.1	1,640	7.7	23.7	1,892,675	1.82	1.71	89
梅 郷	9,659	11,333	35.2	37,251	115.7	31,943	1.2	1,121	11.6	33.2	1,586,147	3.86	3.31	164
沢 井	2,902	3,062	9.6	10,485	32.8	24,866	0.4	431	14.9	24.3	1,470,420	3.61	8.57	507
小 曾 木	2,946	4,503	14.0	14,017	43.7	24,553	0.6	331	11.2	42.3	1,460,643	4.76	8.33	496
成 木	1,412	2,315	7.2	9,304	28.9	25,450	0.4	344	24.4	27.0	1,438,293	6.59	18.02	1,019
新 町	20,616	22,470	69.8	69,109	214.6	37,167	1.9	2,509	12.2	27.5	1,934,787	3.35	1.80	94
今 井	10,605	8,950	27.8	28,932	89.9	28,982	1.0	1,042	9.8	27.8	1,600,878	2.73	2.73	151

注 (1) 人口は、令和8年3月末時点の統計数に対して、最も有効な数値として「令和8年4月1日現在町丁別世帯と人口」を使用した。

(2) 中央の人口は特定の地域を限定していないため、市全体の人口と同数とした。

(3) 貸出数には雑誌および視聴覚資料等を含む。

(4) 中央図書館所蔵数は、図書、視聴覚資料、ハンディキャップ資料である。

図書館名 区 分			中央図書館	青梅図書館	長淵図書館	大門図書館	梅郷図書館	沢井図書館	小曾木図書館	成木図書館	新町図書館	今井図書館	計	前年度
図書購入費 (円)			17,370,903	1,949,880	1,741,920	1,892,675	1,586,147	1,470,420	1,460,643	1,438,293	1,934,787	1,600,878	32,446,546	33,283,050
雑誌購入費 (円)			3,816,835	251,130	203,983	176,560	131,855	187,126	125,983	72,856	236,043	192,629	5,395,000	5,229,757
図	受入冊数 (冊)	購 入	(1,632) 6,336	(489) 1,137	(437) 963	(514) 1,228	(333) 870	(260) 795	(378) 813	(367) 804	(436) 1,092	(378) 881	(5,224) 14,919	(5,146) 14,940
		寄 贈	(44) 618	(1) 65	(3) 112	(5) 145	(3) 96	(22) 93	(4) 66	(2) 54	(2) 65	(2) 60	(88) 1,374	(198) 1,577
		計	6,954	1,202	1,075	1,373	966	888	879	858	1,157	941	16,293	16,517
		移管冊数 (冊)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	書	廃棄冊数 (冊)		(687) 4,668	(141) 667	(400) 867	(300) 853	(72) 383	(102) 413	(225) 474	(111) 307	(260) 647	(367) 931	(2,665) 10,210
蔵書冊数 (冊)		(64,986) 327,525	(18,713) 54,958	(13,158) 31,483	(13,994) 36,479	(12,999) 31,943	(12,213) 24,866	(11,175) 24,553	(11,535) 25,450	(17,387) 37,167	(12,181) 28,982	(188,341) 623,406	(185,694) 617,323	
視聴覚資料等 (冊・点)		22,830										22,830	22,653	
利用者数 (人)		一 般	126,762	14,805	10,996	10,933	10,387	2,774	4,081	1,797	20,198	8,133	210,866	219,033
		児 童	9,174	1,432	1,325	1,184	946	288	422	518	2,272	817	18,378	20,140
		計	135,936	16,237	12,321	12,117	11,333	3,062	4,503	2,315	22,470	8,950	229,244	239,173
貸 出 数	利用数 (冊・点)	一 般	201,591	30,152	24,031	23,442	21,295	5,480	9,061	3,248	38,914	17,566	374,780	387,887
		児 童	85,039	12,883	15,624	13,308	13,032	3,967	3,790	5,756	24,935	9,400	187,734	204,339
		雑 誌	25,036	2,045	1,899	1,489	2,405	942	982	260	3,238	1,719	40,015	42,827
		視聴覚等	65,200	764	407	550	519	96	184	40	2,022	247	70,029	72,040
		計	376,866	45,844	41,961	38,789	37,251	10,485	14,017	9,304	69,109	28,932	672,558	707,093
登録者数 (人)		一 般	1,549 (24,388)	103 (1,197)	66 (1,416)	54 (1,494)	46 (1,010)	19 (400)	14 (297)	13 (280)	102 (2,285)	64 (936)	2,030 (33,703)	1,934 (36,386)
		児 童	602 (4,480)	13 (142)	8 (130)	14 (146)	14 (111)	3 (31)	4 (34)	6 (64)	19 (224)	20 (106)	703 (5,468)	793 (5,759)
		計	2,151 (28,868)	116 (1,339)	74 (1,546)	68 (1,640)	60 (1,121)	22 (431)	18 (331)	19 (344)	121 (2,509)	84 (1,042)	2,733 (39,171)	2,727 (42,145)
開館日数 (日)			323	322	322	314	322	320	321	322	322	322	3,210	3,303
1 日 平 均	利用者数 (人)	一 般	392.5	46.0	34.2	34.8	32.3	8.7	12.7	5.6	62.7	25.3	65.7	66.3
		児 童	28.4	4.4	4.1	3.8	2.9	0.9	1.3	1.6	7.1	2.5	5.7	6.1
		計	420.9	50.4	38.3	38.6	35.2	9.6	14.0	7.2	69.8	27.8	71.4	72.4
	利用数 (冊・点)	一 般	624.1	93.6	74.6	74.7	66.1	17.1	28.2	10.1	120.8	54.6	116.7	117.4
		児 童	263.3	40.0	48.5	42.4	40.5	12.4	11.8	17.9	77.4	29.2	58.5	61.9
		雑 誌	77.5	6.4	5.9	4.7	7.5	3.0	3.1	0.8	10.1	5.3	12.5	13.0
		視聴覚等	201.9	2.4	1.3	1.7	1.6	0.3	0.6	0.1	6.3	0.8	21.8	21.8
		計	1,166.8	142.4	130.3	123.5	115.7	32.8	43.7	28.9	214.6	89.9	209.5	214.1
	登録者数 (人)	一 般	4.8	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.7	0.6
		児 童	1.9	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2
		計	6.7	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.9	0.8

- 注 (1) 受入、廃棄、蔵書冊数の () 内は、児童書数で内数。
(2) 登録者数は本年度受付数、() 内は、令和8年3月31日現在の累計数。
(3) 登録者数の1日平均は、本年度受付分に対する数値。
(4) 中央図書館の「視聴覚等」は、視聴覚資料、ハンディキャップ資料である。

第 8 章 ス ポ ー ツ 関 係 事 業

青梅市のスポーツ推進について

青梅市では、生涯スポーツの振興をめざし、各種スポーツ事業の実施とスポーツ施設の充実・整備を図っている。

スポーツ推進事業としては、スポーツDAY青梅2025や第4回ボッチャ交流会等、誰もがスポーツに親しむことができる事業を実施したほか、第2期青梅市スポーツ推進計画(令和6(2024)年度～令和15(2033)年度)に沿って事業を実施した。

また、スポーツに対する市民意識の向上を図るため、第58回青梅マラソン大会、第87回奥多摩溪谷駅伝競走大会を実施した。

スポーツ施設の整備については、青梅市総合体育館照明設備LED改修および受変電設備改修工事を実施している。

1 スポーツ推進事業

(1) 青梅市スポーツ振興審議会

青梅市スポーツ振興審議会開催回数 3回

(2) 青梅市スポーツ推進委員

ア 青梅市スポーツ推進委員協議会開催回数(定例会) 12回

イ 研修会 6回 計75人

ウ 軽スポーツ普及事業

(単位：回、人)

教室・大会名	会 場	期 日	回 数	参 加 人 員
ボ ッ チ ャ 体 験 教 室	総 合 体 育 館 第 1 ス ポ ー ツ ホ ー ル	4.12、19 5.10、17	4	72
第4回青梅市ボッチャ交流会	〃	6.1	1	147

エ ウォーキングフェスタ

(単位：人)

期 日	内 容	参加人員
11.23	スタート・ゴール 青梅市役所 約10km	68

(3) スポーツ団体に対する補助

団 体 名	補 助 額	補 助 の 目 的	備 考
(一社) 青梅市スポーツ協会	1,604千円	スポーツ団体の育成	加盟団体29団体

(4) ジュニアスポーツ教室

(単位：回、人)

教室名	会場	期間	回数	参加人員	指導者
バスケットボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	6.7～6.28	4	222	青梅市バスケットボール連盟指導員
バレーボール教室	河辺市民センター	7.5～7.26	4	117	青梅市バレーボール連盟指導員
バドミントン教室	今井市民センター	7.5～7.26	4	201	青梅市バドミントン協会指導員
ビーチボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	8.2～8.23	4	124	青梅市ビーチボール連盟指導員
卓球教室	〃	8.30～9.20	3	110	青梅市卓球連盟指導員
テニス教室	〃	11.1～11.22	4	104	青梅市テニス協会指導員
フットサル教室	〃	12.6～12.20	3	80	青梅市サッカー協会指導員
新体操教室	総合体育館 第1スポーツホールほか	1.10～1.31	4	122	青梅市新体操連盟指導員
ソフトテニス教室	総合体育館 第1スポーツホール	2.28～3.28	4	113	青梅市ソフトテニス連盟指導員
合 計			34	1,193	

(5) 柔道・剣道教室

(単位：教室、回、人)

教室名	期間	教室数	回数	参加人員	指導者
柔道教室	4.1～3.31	6	249	2,672	青梅市柔道連盟指導員
剣道教室	4.1～3.31	10	462	3,191	青梅市剣道連盟指導員
合 計		16	711	5,863	

(6) その他のスポーツ教室

(単位：回、人)

教室名	会場	期 日	回数	参加人員	講 師
J R 東日本ランニングチームの現役ランナーが教える!! ランニング教室	永山公園 総合運動場	11.8	1	114	J R 東日本ランニングチーム

(7) 第66回市民スポーツ大会

(単位：人)

種 目	参加人員	種 目	参加人員
陸 上 競 技	23	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	470
軟 式 野 球	270	ソ フ ト ボ ー ル	862
ソ フ ト テ ニ ス	298	ア ー チ ャ ー	59
卓 球	272	ゲ ー ト ボ ー ル	68
バ レ ー ボ ー ル	398	少 林 寺 拳 法	30
柔 道	69	イ ン デ ィ ア カ	138
剣 道	194	ゴ ル フ	246
バ ド ミ ン ト ン	98	ビ ー チ ボ ー ル	562
サ ッ カ ー	1,030	ト レ イ ル ラ ン ニ ン グ	150
空 手 道	106	少 年 軟 式 野 球	2,320
ス ケ ー ト	32	サ イ ク リ ン グ	7
弓 道	21	健 康 太 極 拳	89
テ ニ ス	170	障 が い 者 と 家 族 の ス ポ ー ツ 大 会	139
カ ヌ ー	21		
合 計 27種目			8,142

(8) 各種スポーツ大会

(単位：人)

大 会 名	期 間	種 目	会 場	参加人員
東京都スポーツ大会 春季大会	4.26 ～6.14	全 29 競 技 陸上競技など13競技参加	駒沢オリンピック 公園ほか	214
東京都スポーツ大会 夏季大会	7.20 ～10.9	全 2 競 技 ゴルフ競技参加	立川国際カント リー倶楽部	8
東京都市町村総合 スポーツ大会	7.12 ～8.9	全 15 競 技 陸上競技など8競技参加	武蔵野陸上 競技場ほか	120
スポーツフェスティバル 東京	8.16 ～11.2	全 17 競 技 陸上競技など8競技参加	駒沢オリンピック 公園ほか	96
都民スポレクふれあい大会	9.7 ～10.22	全 30 種 目 インディアカ種目など 2 種 目 参 加	〃	9

(9) スポーツDAY青梅2025

(単位：人)

会 場	種 目 等	参加人員
総 合 体 育 館	バスケットボール教室、新体操体験、ビームライフル射撃体験、ミニボッチャ体験、初心者ヨガレッスン、eスポーツ体験、卓球体験、ダーツ体験、アルティメット体験、モルック体験、バーチャルカヌー体験、VRボートレース体験、アーチェリー体験、ゲートボール体験等	3,888
永 山 公 園 総 合 運 動 場	オリエンテーリング体験、柔道体験、少林寺拳法体験、空手道体験、弓道体験	198
市 民 球 技 場	ソフトテニス体験、Tボール体験、ソフトボール体験	584
青 梅 ス タ ジ ア ム	テニス体験、バッティング体験	80
わ か ぐ さ 公 園 野 球 場	野球教室	87
青 梅 エ ク ス ト リ ー ム ス ポ ー ツ パ ー ク	スケートボード教室 初心者向けBMX体験会等	131

会 場	種 目 等	参 加 人 員
大 門 市 民 セ ン タ ー	ビーチボール体験、太極拳体験	145
今 井 市 民 セ ン タ ー	フットボール体験	29
青梅リバーサイドパーク	ラグビー体験	33
そ の 他	市内スポーツ施設の無料開放	247
合 計		5,422

(10) スポーツ・ダイバーシティ推進事業

(単位：回、人)

事 業 名	会 場	期 日	回 数	参加人員	講 師
カヌー体験 教室 2025	東 原 公 園 水 泳 場	9.6、7	3	113	青 梅 市 カヌー 協 会
マイモルックづくり教室	総 合 体 育 館	9.23	1	22	日本ユニバーサル モ ル ッ ク 協 会 青 梅 林 業 研 究 グ ル ー プ
障がい者スポーツ 体験 教室	成木市民センター 体 育 館 ほ か	9.30、 10.17、 11.4、 11.21	4	147	東 京 ヴェルディ 株 式 会 社

※青梅市在住選手の東京2025デフリンピック出場応援横断幕を作製し、市役所に掲示した。
(東京2025デフリンピック開催期間11.15～26)

2 スポーツ振興奨励関係経費

令和7年度青梅市スポーツ振興基金援助総括

(単位：千円)

区 分	援助金額	内 容
1 大会出場報償事業	658	FIS Snowboard Cross 2025大会以下 24件
2 スポーツ普及推進事業	74	ソフトテニス教室以下 2件
3 大会運営事業	22	青梅市民バドミントン大会 1件
4 その他事業	1,064	スポーツ育成強化事業以下 3件
5 表彰	277	青梅市スポーツ功労賞 個 人 1人 青梅市スポーツ賞 個 人 34人 団 体 10団体 (65人) 青梅市スポーツ奨励賞 個 人 28人 団 体 3団体 (8人)
合 計	2,095	

3 青梅マラソン大会開催経費

第58回青梅マラソン大会

期日 2月14日(土) 開会式

2月15日(日) 大会

参加者数

(単位:人)

区 分	部 別		コ ー ス	申 込 者 数		参 加 者 数	
				人 員	計	人 員	計
30キロ	男 子		東青梅 四丁目 ～ 奥多摩町 川 井 ～ 総合体育館前	10,331	12,410	8,950	10,738
	女 子			2,079		1,788	
10キロ	高 校 生		東青梅 四丁目 ～ 日向和田 ～ 市役所前	224	4,006	189	3,215
	男子40歳以上			2,356		1,883	
	女 子 (高校生除く)			1,426		1,143	
ジュニア ロードレース	小学生	男子	バーミヤン青梅河辺店前～ (有) 棚澤バッテリー商会前 (折り返し)～総合体育館前	186	304	139	236
		女子		118		97	
	中学生	男子	バーミヤン青梅河辺店前～東青 梅駅前(折り返し)～総合体育館 前	120	162	97	131
		女子		42		34	
合 計				16,882		14,320	

※10キロの部には、チーム戦として、男子混成の部20チーム、女子の部2チームが参加

4 奥多摩溪谷駅伝開催経費

第87回奥多摩溪谷駅伝競走大会

期日 12月7日(日)

参加チーム数

(単位:チーム)

部 別	コ ー ス	申 込 チーム 数	参 加 チーム 数
一 般	市役所前⇔ J R 青梅線奥多摩駅前折返し 44.8km	135	132
大 学		55	52
高 校		8	8
女 子	J R 青 梅 線 御 嶽 駅 前 ⇒ 市 役 所 前 11.1km	48	46
支 会 ・ 自 治 会		23	23
中 学 生	市役所前⇔ 青梅信用金庫本店前 6.8km（周回）	14	13
小 学 生		8	8
合 計		291	282

5 学校体育施設開放関係経費

(1) 学校施設開放運営委員会開催回数 1回

(2) 利用状況

登録団体

166団体

(単位：回、人)

区	分	利 用 回 数	人 員
小 学 校	体 育 館	2,633	44,304
	校 庭	1,337	53,515
中 学 校	体 育 館	1,688	23,536
	校 庭	323	7,115
体 育 館 計		4,321	67,840
校 庭 計		1,660	60,630
合 計		5,981	128,470

6 屋内温水プール開故事業経費

(単位：回、人)

開 放 日	開 放 場 所	回 数	利 用 人 員		
			大 人	小 人	計
毎週日曜日・特定の祝日	4.6～1.18 セントラルフィットネスクラブ西東京店	59	1,597	577	2,174
	2.8～3.29 セントラルフィットネスクラブ24青梅店				

7 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

第34回西多摩地域広域行政圏スポーツ大会

大会期日 11月16日（日）

競 技 14種目

幹事市町村 あきる野市・檜原村

参加人員

(単位：人)

市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員
青 梅 市	284	福 生 市	162	羽 村 市	190
あきる野市	261	瑞 穂 町	179	日 の 出 町	82
檜 原 村	10	奥 多 摩 町	100	合 計	1,268

スポーツフェスタ

大会期日 11月15日（土）

内 容 ボッチャ等のニュースポーツ体験

参加人員 249人

8 総合体育館

青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設7施設について、平成28年4月から指定管理者制度を導入し、新たに令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

また、青梅市総合体育館については、平成31年4月から命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、住友金属鉱山株式会社と協定を締結し、施設愛称を「住友金属鉱山アリーナ青梅」として運営しており、令和6年4月から新たに5年間の協定を締結した。

(1) 利用状況

開館日数 346日

利用人員 158,836人

(単位：件、人、回)

施設名	利用区分	団 体 利 用		個 人 利 用			計
	区 分	利 用 件 数	人 員	開 放 回 数	人 員		人 員
					大 人	小 人	
第1スポーツホール		471	35,181	257	26,089	6,489	32,578
第2スポーツホール		327	6,048	225	563	3,133	3,696
トレーニングルーム		—	—	346	64,746	69	64,815
会 議 室		1,872	16,518	—	—	—	16,518
合 計		2,670	57,747	828	91,398	9,691	101,089

※登録制教室(13,063人)、当日制教室(16,323人)、幼児一時預かり(2人)は含まない

※なお、青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設6施設について試行的に12月29日を利用可能とした。

(2) 総合体育館使用プログラム

<総合体育館週間プログラム>

曜日 場所		月		火				水			木			金	土				日					
第1スポーツホール	午前	教室	団体貸切使用	教室		バドミントン	卓球	ビーチボール	卓球	バドミントン	ビーチ	バドミントン	卓球	団体貸切使用	バレーボール	バスケット	バドミントン	卓球	団体貸切使用					
	午後			バレーボール	インディアカ						バスケ									バレー	バスケ	教室	団体貸切使用	団体貸切使用
	夜間																							
第2スポーツホール	午前	教室		教室		団体貸切使用		団体貸切使用		教室		教室		団体貸切使用										
	午後	教室		教室		団体貸切使用		教室		教室		剣道												
	夜間	柔道	団体貸切使用	空手	剣道	少林寺	柔道	空手	団体貸切使用	教室		教室												
トレーニングルーム	午前	9：00～21：30までフルオープンで利用可能																						
	午後																							
	夜間																							

(3) 自主事業 開催回数 376回 延参加人員 16,323人 (単位: 回、人)

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
ホップステップ 体 操	リズム体操や屋外ウォーキング、屋内でミニハードル等の道具を利用して色々なステップウォーキングをおこないます。	4.7～3.30 (毎月曜日)	41	854
いきいき体操	簡単なリズム体操で身体を温め、ボール等の道具を使用してレクリエーションゲームをおこないます。	4.7～3.30 (毎月曜日)	41	1,200
はっらっ体操	初級者向けのリズム体操や筋力トレーニング、ストレッチ等をおこないます。	4.1～3.31 (毎火曜日)	49	3,573
シェイプアップ 体 操	アップテンポでジャンプを組み入れたリズム体操でシェイプアップを図ります。	4.1～3.31 (毎火曜日)	49	1,989
のびのび体操	ストレッチで身体をほぐし、足踏み程度のリズム体操と無理なく出来る筋力トレーニング(腹・背中・脚)をおこないます。	4.3～3.26 (毎木曜日)	51	3,376
男性のヘルシー 体 操	男性が参加しやすいようにリズム体操の導入から丁寧におこないます。また、ストレッチで柔軟性を高めます。	4.3～3.26 (毎木曜日)	51	943
リフレッシュ 体 操	主運動のリズム体操は、徐々にピッチを上げながら繰り返すことで充実感がもてます。	4.4～3.27 (毎金曜日)	47	2,633
フレッシュアップ 体 操	リズム体操と筋力トレーニングを交互におこない、より全身の効果を高めます。	4.4～3.27 (毎金曜日)	47	1,755

登録制教室(スポーツ)

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
ママヨガ	深い呼吸で身体を整えるとともに、ママの肩こり・腰痛の改善、骨盤調整も期待できます。	4.7～3.30 (毎月曜日)	42	193
ひきしめ ピラティス	産後のママ向けの初心者ピラティスプログラムです。お子様連れOKなので泣いても大丈夫です。家事、育児で凝り固まった心と身体をリフレッシュします。	4.7～3.30 (毎月曜日)	42	211
太極拳	呼吸を意識したゆったり動作で足腰の筋力を鍛えるのに優れ、バランス感覚を養い、転倒防止につながります。また、変形性膝関節症の症状の改善なども期待できます。	4.8～3.30 (毎月曜日)	37	786
バドミントン	バドミントンを楽しみながら基礎を身に付けたい初級者、スキルアップしたい中級者のための教室です。	4.7～3.23 (毎月曜日)	38	479
Jr.フットサル (年中・年長クラス)	遊びを取り入れながらフットサルを通して、スポーツの楽しさを伝えます。	4.7～3.23 (毎月曜日)	30	147

教 室 名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
Jr. フットサル (1～3年生クラス)	遊びを取り入れながらフットサルの基礎を身に付け、技術を学びます。	4.7～3.23 (毎月曜日)	30	313
運 動 知 育 (ベビークラス)	ベビーマッサージやダンス、知育あそびを取り入れながら、お子様の「初めてできた！」をサポートします。	4.1～3.31 (毎火曜日)	28	71
お 気 軽 エ ア ロ	初めての方でも気軽に参加できる簡単なステップを組み合わせたエアロビクス運動です。	4.1～3.18 (毎火曜日)	40	241
パ ワ ー ヨ ガ	呼吸とポーズを流れるようにつなぎ、バランスよく全身を動かします。パワーヨガが初めての方も大歓迎です。	4.1～3.31 (毎火曜日)	48	1008
骨 盤 調 整 ヨ ガ	骨盤を中心にほぐし、体の歪みを整えながら1日の疲れた体と心を癒します。初心者の方も参加できます。	4.1～3.31 (毎火曜日)	48	1031
チ ア ダ ン ス	リズムに合わせて身体を動かす楽しさとチアダンスの基礎を身に付けます。	4.3～3.26 (毎木曜日)	48	558
リ ラ ッ ク ス ヨ ガ	呼吸を意識し、無理なく丁寧に身体を動かしていきます。初心者やシニアの方も安心して参加できます。	4.4～3.27 (毎金曜日)	45	994
ア ク テ ィ ブ ヨ ガ	呼吸とポーズを流れるようにつなぎ、全身をバランスよく動かします。柔軟性と筋力アップを目指します。	4.4～3.27 (毎金曜日)	46	761
ジャイロキネシス (リハビリ)	背骨の歪み、左右差、腰痛、首肩こりなど、リハビリがベースのジャイロキネシスで姿勢・機能改善を目指します。	4.4～3.27 (毎金曜日)	45	276
ジャイロキネシス (実践)	動くヨガといわれるジャイロキネシス。体幹から動いて、美しい姿勢、より良い身体づくりを目指します。	4.4～3.27 (毎金曜日)	45	239
Z U M B A G O L D	本来のZUMBAに動きの説明が入ること、初心者の方でも安心して参加できます。	4.4～6.27 (毎金曜日)	13	285
Z U M B A (昼)	ダンスとフィットネスを融合させた脂肪燃焼のプログラムです。明るいうラテンの音楽に合わせて楽しくエクササイズします。	7.1～3.28 (毎火曜日)	35	286
Z U M B A (夜)	ダンスとフィットネスを融合させた脂肪燃焼のプログラムです。明るいうラテンの音楽に合わせて楽しくエクササイズします。	4.4～3.27 (毎金曜日)	35	1,064
幼 児 体 育	鉄棒やマット運動など、運動遊びを通して無理なく、楽しみながら指導します。	4.11～3.27 (毎金曜日)	45	127

教 室 名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
児 童 体 育	カワイ体育教室の専属コーチが運動の楽しさや喜びを深め、心技体を身につけます。	4.11～3.27 (毎金曜日)	45	467
運 動 知 育 (5 ・ 6 歳)	就学前に運動の基礎能力を伸ばし、友達とのコミュニケーション力、協調性を身につけます。	4.12～3.28 (毎土曜日)	40	340
運 動 知 育 (3 ・ 4 歳)	発達にあわせた運動や知育あそび、集団あそびを取り入れ、思考力、判断力、表現力を育てます。	4.12～3.28 (毎土曜日)	40	491
KID'S HIPHOP	リズムに合わせて身体を動かす楽しさとヒップホップの基礎を身に付けます。	4.5～3.28 (毎土曜日)	37	269
H I P H O P	リズムに合わせて身体を動かす楽しさとヒップホップの基礎を身に付けます。	4.5～3.28 (毎土曜日)	38	266
Z E R Oエアロ	エアロビクスの基本的な動きと筋力トレーニングを組み合わせた、基礎体力向上、体脂肪燃焼を目的とした有酸素運動クラスです。	4.5～3.28 (毎土曜日)	42	304
BODY COMBAT	格闘技系のパンチ・キックの動きと簡単な筋トレを組み合わせた、ストレス発散、基礎体力向上、体脂肪燃焼を目的とした有酸素運動クラスです。	4.5～3.28 (毎土曜日)	41	371
マットピラティス	初めての方を対象とした、ピラティスの基本動作を学ぶクラスです。心身のバランスを整え、呼吸と動きを連動させながら、インナーマッスルを鍛えます。	7.9～3.25 (毎水曜日)	28	311

登録制教室（文化）

教 室 名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
手 話 （ 入 門 ）	耳が聞こえない人と手話で話してみましよう。名前、あいさつ、数字など基礎を親子で楽しく学びます。	4.9～3.25 (毎水曜日)	37	185
子ども英会話 (年中～小1)	ネイティブ講師とのレッスンで本物の英語に触れつつ、理解できるように日本人講師がサポートします。	4.9～3.25 (毎水曜日)	32	48

その他 単発事業

教 室 名	内 容	期 間	会 場	延参加人員
ノルディック ウォーキング (春)	スキーのストックのようなポールを持って、楽しくウォーキングします。	6月	青梅の森ハイキングコース	15
普通救命講習会	心肺蘇生やAED、止血法などを学びます。	7月	総合体育館	18
筋膜リリース	専用のローラーを使い、硬くなった筋肉をほぐします。	7月	総合体育館	19

教 室 名	内 容	期 間	会 場	延参加人員
アドベンチャー ス ポ ー ツ	みんなで楽しくスポーツゲームをします。	7月	市民球技場	18
タイムトライアル	25mプールにおいてタイムをはかります。	7.8月	東原公園水 泳場	1
小学生泳力検定	検定カードを配布し、泳ぎ方の確認をします。	7.8月	東原公園水 泳場	4
ワンポイントレッスン	泳ぎ方など簡単なアドバイスをします。	8月	東原公園水 泳場	14
水の安全講習会	洋服や靴を履いたまま、プールに入る体験教室です。	7.8月	東原・わかぐ さ	19
プ ー ル 縁 日	ヨーヨーすくいや浮き輪投げ等の様々なイベントを行います。	8月	東原・わかぐ さ	526
1日ライフガード体験	小学生対象の夏休み研究の就労体験です。	8月	東原・わかぐ さ	4
カヌー体験チャレンジ	水辺の安全講習・カヌーの基礎確認・コース体験・ゲート練習です。	9月	東原公園水 泳場	12
カヌー体験エンジョイ	水辺の安全講習・乗り方や泳ぎ方等の説明・プールでのカヌー体験です。	9月	東原公園水 泳場	101
手づくりおもちゃ で親子遊び	簡単手づくりおもちゃで、からだ遊びをします	9月	総合体育館	5
住友金属 鉦山 ボ ッ チ ャ 大 会	ネーミングライツの住友金属 鉦山主催のボッチャ大会です。	10月	総合体育館	208
ノ ル デ ィ ッ ク ウォーキング (秋)	スキーのストックのようなポールを持って、楽しくウォーキングをします。	11月	永山 G-釜の淵- 金剛寺-梅岩寺	15
運動レクリエーションゴム バンドトレーニング教室	軽運動とからだを使ったレクリエーションゲームをします。	11月	総合体育館	11
ス ポ ー ツ 栄 養 学	タンパク質の上手な摂り方と安全に効果的な運動の基礎を学びます。	12月	総合体育館	5
クリスマスイベント (1～2歳児)	クリスマスプレゼント付きの親子で遊べる親子体操教室です。	12月	総合体育館	23組
クリスマスイベント (3歳児～未就学児)	クリスマスプレゼント付きの体操教室です。	12月	総合体育館	23組
クリスマスイベント (小学生①)	クリスマスプレゼント付きの体操教室です。	12月	総合体育館	18
クリスマスイベント (小学生②)	クリスマスプレゼント付きの体操教室です。	12月	総合体育館	19
筋 膜 リ リ ー ス	専用のローラーを使い、硬くなった筋肉をほぐします。	1月	総合体育館	17
子ども英会話無料体験 年中～小3	ネイティブ講師とのレッスンで本物の英語に触れつつ、理解できるように日本人講師がサポートします。	3月	総合体育館	9
住友金属 鉦山アリーナ 青 梅 ま つ り	指定管理者主催によるイベントです。	3月	総合体育館	1,316

9 永山公園総合運動場

永山公園総合運動場については、命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、令和6年6月から5年間の協定を多摩ケーブルネットワーク株式会社と締結、施設愛称を「TCNスポーツパーク永山」（永山体育館を除く）として運営している。

利用状況

利用回数 7,077回 利用人員 48,196人 (単位：回、人、%)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
陸上競技場	昼間	436	1,968	22.2	30	1,308	2.3	406	660	61.5	4,127	1周300m・ソフト2面
	夜間	136	523	26.0	127	360	35.3	9	163	5.5	2,886	
野球場	昼間	253	987	25.6	15	659	2.3	238	328	72.6	4,424	1面
	夜間	35	512	6.8	29	354	8.2	6	158	3.8	264	
庭球場	昼間	1,429	3,446	41.5	564	2,350	24.0	865	1,096	78.9	7,250	3面
	夜間	792	1,730	45.8	569	1,174	48.5	223	556	40.1	3,116	
弓道場		1,662	1,997	83.2	1,173	1,341	87.5	489	656	74.5	10,332	6人立
体育館1階		992	2,124	46.7	501	1,469	34.1	491	655	75.0	8,977	畳敷
体育館2階		1,342	2,124	63.2	964	1,469	65.6	378	655	57.7	6,820	床

※ 陸上競技場・野球場使用の各種イベントおよび参加者数

8月2日 第77回青梅市納涼花火大会 16,800人
1月11日 青梅市消防団出初式 617人

10 市民球技場

利用状況

利用回数 5,204回 利用人員 66,407人 (単位：回、人、%)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場		847	2,597	32.6	89	1,732	5.1	758	865	87.6	21,209	2面
少年野球場		363	1,306	27.8	14	872	1.6	349	434	80.4	9,091	1面
庭球場		3,624	6,879	52.7	1,761	4,684	37.6	1,863	2,195	84.9	28,610	5面
蹴球場		370	1,290	28.7	89	874	10.2	281	416	67.5	7,497	1面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

11 わかぐさ公園野球場

利用状況

利用回数 609回 利用人員 7,413人 (単位：回、人、%)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
少年野球場	昼間	435	1,229	35.4	86	817	10.5	349	412	84.7	5,665	1面
	夜間	174	626	27.8	159	432	36.8	15	194	7.7	1,748	

12 ちがむら球技場

利用状況

利用回数 435回

利用人員 5,286人

(単位：回、人、%)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	昼間	237	922	25.7	18	646	2.8	219	276	79.3	3,494	1面
	夜間	96	469	20.5	72	319	22.6	24	150	16.0	1,380	
庭球場		102	1,840	5.5	6	1,312	0.5	96	528	18.2	412	2面

13 東原公園球技場

利用状況

利用回数 1,080回

利用人員 17,838人

(単位：回、人、%)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
球技場	昼間	472	2,036	23.2	82	1,406	5.8	390	630	61.9	6,090	2面
	夜間	608	1,052	57.8	484	730	66.3	124	322	38.5	11,748	

※ 7月14日から9月5日までの間は、水泳場利用者駐車場としているため使用不可

14 友田レクリエーション広場

利用状況

利用回数 577回

利用人員 2,639人

(単位：回、人、%)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
ソフトボール場		0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1面
庭球場		577	2,814	20.5	143	1,957	7.3	434	857	50.6	2,639	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

令和元年10月12日の台風第19号被害により、ソフトボール場が使用不能

15 青梅スタジアム管理経費

利用状況

利用回数 3,434回

利用人員 20,566人

(単位：回、%、人)

施設名		利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
					利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場		558	1,327	42.0	186	898	20.7	372	429	86.7	7,800	1面
庭球場		2,876	7,000	41.1	980	4,795	20.4	1,896	2,205	86.0	12,766	5面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

16 青梅エクストリームスポーツパーク管理経費

青梅エクストリームスポーツパークは、令和7年4月27日に開場した。
指定管理者制度を導入し令和7年4月から令和11年3月まで株式会社フクシ・エンタープライズが運営を行っている。また、エクストリームスポーツの普及及び認知向上を図るため、スケートボード初心者教室やBMX体験会等の自主事業を実施した。

利用状況 (単位：日、人)

開 場 日 数	入 場 者 数			
	大 人	小 人	自主事業	計
187	591	741	344	1,676

※令和7年4月27日にオープニングイベントを開催。パリオリンピックのスケートボード女子ストリート競技で金メダルを獲得した吉沢恋選手をはじめ複数のプロスケートボーダーによるデモンストレーション、トークショーおよび初心者体験教室を実施し、268名が来場した。

17 一般スポーツ施設管理経費

沢井市民センタープールの休場に伴い、プールで楽しむ水遊びスポーツフェスを開催し、沢井プールへのメッセージワークショップ、うきわなげ、水でっぽうバトルおよび水風船つり等を実施した。

(単位：人)

事 業 名	実施日	会場	参加人数
ありがとう沢井市民センタープール～プールで楽しむ水遊びスポーツフェス～	9.20	沢井市民センタープール	111

18 東原公園水泳場管理経費

青梅市営水泳場については、平成26年4月から指定管理者制度を導入しており、新たに令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

利用状況 (単位：日、人)

開 場 期 間	開 場 日 数	入 場 者 数		
		大 人	小 人	計
7.19～8.31 44日間	44	21,265	33,983	55,248

19 わかぐさ公園こどもプール管理経費

利用状況 (単位：日、人)

開 場 期 間	開 場 日 数	入 場 者 数		
		大 人	小 人	計
7.19～8.31 44日間	44	2,217	2,856	5,073

20 運動広場管理経費

運動広場

(1) 地区別設置状況

(単位：か所)

地 区	運 動 広 場 数	地 区	運 動 広 場 数
青 梅	6	成 木	4
長 淵	11	東 青 梅	4
大 門	13	新 町	2
梅 郷	8	河 辺	1
沢 井	6	今 井	6
小 曾 木	8	合 計	69

(2) 主な委託業務

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
運動広場管理業務委託	施設の管理、清掃、除草等	5,518千円	地元自治会等	4.1～3.31

(3) 土地借上料等

賃貸借契約件数	賃 借 料	使用賃借契約件数
36件	37,594千円	14件

21 翌年度繰越事業（繰越明許費）

整備工事

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	7 年 度 支 払 額	翌年度繰 越額	計	受注者	契 約 工 期
青梅市総合体育館照明設備 LED 改修および受変電設備改修工事	館内および外灯の照明設備のLED照明改修および受変電設備改修工事	71,300	107,101	178,401	㈱ サ ン キ デ ン	7.12.19～ 9.1.29

22 スポーツ施設概要

(1) 施設概要

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
①永山公園総合運動場 所在地 体育館・管理事務所 青梅市住江町 25 TEL 22-3464 弓道場 青梅市本町 225 TEL 23-7848 その他の施設 青梅市本町 217	陸上競技場	S39年11月	構造シンダー トラック 300m 直線走路 132.8m コース幅 1.25m 敷地面積 15,000㎡ 夜間照明有	サッカー 1面 ソフトボール 2面	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始
	野球場	〃	構造クレー 軟式用 1面使用可能 敷地面積 10,000㎡ 夜間照明有			
	庭球場	S39年 3月	構造 全天候型 3面 (ハード 2面、砂入人工芝 1面) 敷地面積 2,160㎡ 夜間照明有			
	体育館	S43年 6月	鉄筋 2階建 敷地面積 1,383㎡ 床面積 522.58㎡ 柔道場 (146.25㎡) 剣道場 (243.75㎡) 男女更衣室、便所、シャワー室	卓球・バドミントン他		
	弓道場	S48年 3月	木造平屋建 敷地面積 148㎡ 6人立 射場 95㎡ 的場 37㎡ 更衣室 31.60㎡			
	永山公園体育施設管理事務所	S46年 9月	鉄骨 2階建 床面積 134.10㎡ 会議室 2(57.32㎡) 事務室 1 (25.830㎡) 管理室 1 (35.235㎡)			
②市民球技場 所在地 青梅市河辺町 1-872-1先 TEL 22-2714	野球場	S46年 6月	構造クレー 2面 軟式用 敷地面積 16,584㎡		午前 9時から 午後 5時まで 5月15日～8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	少年野球場	〃	構造クレー 1面 軟式用 敷地面積 3,685㎡	ソフトボール		
	庭球場	〃	構造砂入り人工芝 5面 敷地面積 3,185㎡			
	サッカー場	〃	構造クレー 1面 敷地面積 6,500㎡			
	管理棟	〃	鉄骨 2階建 床面積 208.174㎡ 事務室 1 更衣室 2(シャワー室) 器具庫 1 倉庫 1			
③わかづさ公園野球場 所在地 青梅市河辺町 8-14-3	野球場	S47年10月	構造クレー 1面 敷地面積 7,134㎡ 夜間照明有 スタンドベンチ 3基	少年野球	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始
④ちかせいら球技場 所在地 青梅市小曾木 3-2166 TEL 74-4370	野球場	S50年10月	構造クレー 1面 敷地面積 8,167㎡ 夜間照明有 ダッグアウト 2		午前 9時から 午後 9時 30分まで (庭球場は午前 9時 から午後 5時まで)	年末年始
	庭球場	〃	構造クレー 2面 敷地面積 1,417㎡			
	管理棟	H 3年 9月	床面積 46.18㎡ 事務室 1 更衣室 2(シャワー室) 倉庫			

⑤東京公園水泳場 所在地 青梅市今寺 5-11 TEL 31-7488	水 泳 場	S53年 7月	敷地面積 15,966.1㎡ 流水プール 鋼板造 周囲 176.8m 幅 5m～7m 深さ 1.1m スライダープール ステンレス造幅 11m×4m、7m×3m 25mプール P. C造 7コース 幅 15m×25m 深さ 1.00m～1.20m 幼児プール 鋼板造 幅 23m×17m 深さ 0.10m～0.50m		午前 10時から 午後 6時まで	
	ス ラ イ ダ ー	〃	直線スライダー R. C造 (滑り面 ステンレス製) 3レーン 長さ 20m 高さ 6m 曲線スライダー R. C造 (滑り面 FRP製) 1レーン 長さ 63.5m 高さ 6.96m			
	管 理 棟	〃	鉄筋コンクリート平屋造 (一部 2階) 面積 787.63㎡ 管理室・ロッカー室・更衣室 (男女) 機械室・監視員室・倉庫・放送室・救護室			
⑥東京公園球技場 所在地 青梅市今寺 5-11	球 技 場	S56年 4月	9,500㎡ 夜間照明有	ソフトボールサッカー等 (軟式・硬式野球は除く)	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始

施設名	開館年月	構造規模	種別	面積	使用可能種目	開館時間	休館日
⑦総合体育館 所在地 青梅市河辺町 4-16-1 TEL 24-7721	S55年10月	鉄筋コンクリート造 1階 (一部中 2階) 建 (延床面積) 6,842.06㎡ (敷地面積) 12,405.56㎡	第1 スポーツホール	2,175.00㎡ (60m×36m)	バレーボール 4面 バドミントン 12面 バスケットボール 2面 テニス 3面	午前 9時から 午後 10時まで	毎月第 1水曜日 年末年始
			第2 スポーツホール	480.00㎡	柔道 196畳 空手 1面 剣道 1面 フォークダンス 1面		
			第3 スポーツホール	227.00㎡	トレーニングルーム 1面		
			トレーニングルーム	268.00㎡	ウエイトトレーニングマシン 19台 エアロバイク 12台 その他		
			その他	3,692.06㎡	会議室 (5)・喫茶室・応接室 事務室・観客席 (362)・エン トランスホール・その他		

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
⑧わかぐさ公園こどもプール 所在地 青梅市河辺町 8-14-3 TEL 32-5353	水 泳 場	H 3年 7月	敷地面積 4,365㎡ 流水プール ステンレス造 周囲 100m 幅 5m 深さ 0.6m 幼児用プール ステンレス造 直径 6m 深さ 0.1～0.3m		午前 10時から 午後 5時まで	
	管 理 棟	〃	鉄筋コンクリート造平屋建 (一部 2階) 面積 584.94㎡ 事務室・待合室・更衣室 (男女) 機械室・監視員室・医務室・放送室・倉庫			
⑨友田レクリエーション広場 所在地 青梅市友田町 5-340 TEL 21-4056	庭 球 場	H 4年 8月	構造クレー 3面 1,924㎡		午前 9時から 午後 5時まで 5月15～8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	ソフトボール場	〃	構造クレー 1面 7,697.50㎡	現在使用不可		
	ゲートボール場	〃	構造クレー 1面 594㎡			

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
⑩青梅スタジアム 所在地 青梅市今井 5-2348-1 TEL 31-9131	野球場	H 7年10月	構造クレー 1面 敷地面積 12,950㎡	硬球野球 軟式野球	午前 9時から 午後 5時まで 5月15～8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	庭球場	〃	構造 砂入り人工芝 5面 面積 3,195㎡			
	管理棟	H16年 3月	軽量鉄骨造 2階建 面積 141.86㎡ 管理室・更衣室（男女）・トイレ（男女・身障）・倉庫			
⑪青梅エクストリームス スポーツパーク 所在地 青梅市長淵3-333-1 TEL 080-1612-9021	滑走場	R 7年 4月	25m プール（25m×13m） プールサイド（コンクリート打設）	スケートボード BMX インラインスケート 等	水曜日・金曜日は 午後1時から午後4 時まで 土曜日・日曜日・ 祝日は午前10時か ら午後4時まで （夏季期間は午後6 時まで）	月曜日・火曜 日・木曜日 12月29日から 翌年1月3日ま で
	管理棟	R 7年 4月	鉄骨造1階建 管理室、更衣室（男女） トイレ（男女・身障）			
⑫沢井市民センタープー ル 所在地 青梅市沢井2-727-1	水泳場	H 8年 7月	鉄筋コンクリート造 3 階建て 面積：2階床面積 543.62㎡ 3階床面積 66.02㎡ 2階：更衣室（男女）、トイレ（男女） 3階：25mプール	令和7年度から休場		

(2) 運動広場

(7. 3. 31現在)

運 動 広 場 名	所 在 地	面 積
西 分 町 1 丁 目	西分町1-111-1	190.54 m ²
住 江 町	住江町42-2	837.64 m ²
天 ケ 瀬 町	天ヶ瀬町1111-1	6,097.78 m ²
裏 宿 町	裏宿町893	584.22 m ²
勝 沼 1 丁 目 中	勝沼1-45-1	233.55 m ²
勝 沼 2 丁 目	勝沼2-160-1	1,517.59 m ²
駒 木 町 1 丁 目	駒木町1-9-1	1,821.00 m ²
長 淵 2 丁 目	長淵2-519	1,081.31 m ²
長 淵 3 丁 目	長淵3-285-3	1,960.00 m ²
長 淵 8 丁 目	長淵8-127-1	1,792.00 m ²
千 ケ 瀬 町 2 丁 目	千ヶ瀬町2-122-15	388.91 m ²
千 ケ 瀬 町 3 丁 目	千ヶ瀬町3-551-1	1,189.92 m ²
千 ケ 瀬 町 4 丁 目	千ヶ瀬町4-375-1	1,559.94 m ²
友 田 自 治 会 館	友田町4-106	500.00 m ²
上 長 淵 小 山	長淵8-158-1	790.00 m ²
友 田 町 中 央	友田町2-176-2	6,627.97 m ²
大 荷 田	長淵9-1018-1	7,563.48 m ²
大 門 第 2	大門1-367-1	2,091.55 m ²
大 門 3 丁 目	大門3-14	4,226.14 m ²
大 門 中 原	大門3-21-2	1,254.00 m ²
大 門 第 1	塩船1	2,337.00 m ²
塩 船	塩船210	1,200.00 m ²
野 上 町 1 丁 目	野上町1-35-3	4,991.00 m ²
野 上 町 2 丁 目	野上町2-222	6,539.27 m ²
吹 上	吹上214-3	3,841.00 m ²
吹 上 天 平	吹上44-1	1,856.00 m ²
今 寺 1 丁 目	今寺1-542-5	2,012.00 m ²
今 寺 4 丁 目	今寺4-10	8,754.03 m ²
谷 野	木野下2-235-1	766.90 m ²
木 野 下 1 丁 目	木野下1-11	1,476.00 m ²
畑 中 総 合	畑中2-252-1	1,658.00 m ²
柚 木 町	柚木町2-313-1	1,655.72 m ²
柚 木 町 1 丁 目	柚木町1-240-12	661.00 m ²
柚 木 町 3 丁 目	柚木町3-521-4	1,115.00 m ²
和 田 町	和田町2-422-1	1,693.71 m ²
梅 郷 1 ・ 2 丁 目	梅郷1-203-3	1,701.56 m ²
梅 郷 5 丁 目	梅郷5-1081-1	926.10 m ²
梅 郷 6 丁 目	梅郷6-1248-1	1,441.00 m ²
二 俣 尾 2 丁 目	二俣尾2-387-1	1,306.00 m ²
二 俣 尾 5 丁 目 南	二俣尾5-1262-1	1,070.00 m ²
二 俣 尾 5 丁 目 第 2	二俣尾5-164	1,345.87 m ²
御 岳	御岳1-115	7,337.17 m ²
沢 井 市 民 セ ン タ ー	沢井2-727-1	4,987.00 m ²
御 岳 本 町	御岳本町224-3	2,491.64 m ²
富 岡 3 丁 目	富岡3-1168	1,862.49 m ²
黒 沢 1 丁 目	黒沢1-17-1	1,812.00 m ²
黒 沢 3 丁 目 第 2	黒沢3-1820-1	1,808.00 m ²
小 曾 木 市 民 セ ン タ ー	小曾木3-1656-1	4,023.17 m ²
小 曾 木 2 丁 目	小曾木2-633	4,297.33 m ²
小 曾 木 5 丁 目	小曾木5-2977	2,496.67 m ²
黒 沢 中 央	黒沢2-991-1	1,260.00 m ²

黒 沢 1 丁 目 第 2	黒沢1-483-1	1,385.52 m ²
成 木 2 丁 目	成木2-161	4,846.94 m ²
成 木 6 丁 目	成木6-287	1,088.97 m ²
成 木 7 丁 目	成木7-828-6	1,810.40 m ²
成 木 8 丁 目	成木8-422-2	594.00 m ²
城	前 東青梅6-11-5	3,042.00 m ²
早	道 東青梅5-17-5	3,260.25 m ²
分 教 場 跡	師岡町1-1301-1	1,139.69 m ²
根 ヶ 布 1 丁 目	根ヶ布1-401	879.82 m ²
新 町 第 1	新町1-32-17	2,066.07 m ²
新 町 第 5	新町5-17-6	1,600.50 m ²
河 辺 町 6 丁 目	河辺町6-17-12	1,018.00 m ²
藤 橋 2 丁 目	藤橋2-562-2	6,243.20 m ²
今 井 柳 田	今井1-628-1	1,330.34 m ²
今 井 2 丁 目	今井2-784-1	1,675.00 m ²
今 井 七 日 市 場	今井2-1093-1	960.09 m ²
今 井 総 合	今井2-1083-1	3,084.99 m ²
今 井 3 丁 目	今井3-9-10	1,547.66 m ²
合 計	69 か 所	160,603.61 m ²

第 9 章 社 会 教 育 関 係 委 員 名 簿

1 教育委員

職 名	氏 名	任 命 年 月 日	任 期 年 月 日	備 考
教 育 長	橋 本 雅 幸	令和 6年10月13日	令和 9年10月12日	第 2 期
職 務 代 理 者	百 合 陽 子	令和 5年10月 1日	令和 9年 9月30日	第 2 期
委 員	杉 本 洋	令和 7年12月21日	令和11年12月20日	第 2 期
〃	徳 長 邦 彦	令和 4年11月 2日	令和 8年11月 1日	第 1 期
〃	原 島 敦 子	令和 6年10月 1日	令和10年 9月30日	第 1 期

2 社会教育委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
塚 田 直 樹	学 校 教 育		鈴 木 齊太朗	社 会 教 育	
神 山 敬 章			鶴 岡 則 子	家 庭 教 育	
市 川 幸 次	社 会 教 育		○ 白 井 順 子		
築 地 明			◎ 宮 野 良 一	学 識 経 験 者	
○ 吉 野 康 一		8.21退任	園 田 陽 子		
吉 村 正 久		8.22就任			

任期：令和 6 年 5 月 14 日～令和 8 年 5 月 13 日 ◎は議長、○は副議長

3 青少年委員

氏 名	選出学校区	備 考	氏 名	選 出 学 校 区	備 考
大 野 裕 昭	第 一 小		◎ 岡 部 真 紀	河 辺 小	
寄 口 裕 司	第 二 小		澤 田 利 夫	新 町 小	
武 藤 一 由	第 三 小		唐 津 直 樹	霞 台 小	
渡 邊 優 介	第 四 小		石 川 富士男	友 田 小	
梅 本 亘	第 五 小		山 下 伸 司	今 井 小	
柳 澤 裕 之	第 六 小		○ 古 賀 勝	若 草 小	
○ 小野寺 洋 智	第 七 小		山 口 佳 子	藤 橋 小	
浅 井 健	成 木 小		本 橋 大 輔	吹 上 小	

任期：令和 7 年 5 月 1 日～令和 9 年 4 月 30 日 ◎は会長、○は副会長

4 生涯学習推進市民会議委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
坂 田 真 吾	学識経験者	5.20退任	加 藤 友 理	団体代表者	
浜 中 茂		5.21就任	神 山 洋 子		7.30退任
柿 崎 洋 一			○ 沖 山 恵 子		
上 村 礼 子			須 崎 八州治		
神 山 敬 章			東 直 也		
築 地 明			相 澤 麻由美		
平 廣 子	団体代表者		佐 藤 譲 司		
小 椋 勝 宏			梅 本 亘		3.11就任
◎ 増 子 ますみ					

任期：令和6年10月1日～令和8年9月30日 ◎は議長、○は副議長

5 文化財保護審議会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
○ 山 本 勉		西 村 慎太郎	
◎ 馬 場 憲 一		三 戸 久美子	
沖 川 伸 夫		守 田 正 志	
保 坂 一 房		須 崎 直 洋	
久保田 正 寿		高 久 舞	

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日 ◎は会長、○は副会長

6 文化財保護指導員連絡協議会

氏 名	備 考	氏 名	備 考
○ 神 森 正		黒 田 耕	
小 島 みどり		沖 祐 昭	
東 山 啓 子	12.31退任	儘 田 菜つ美	
◎ 御手洗 望		梅 田 定 宏	
荒 井 悦 子		本 橋 大 輔	1.1就任
塚 田 直 樹			

任期：令和6年1月1日～令和7年12月31日

令和8年1月1日～令和9年12月31日

◎は連絡協議会会長、○は連絡協議会副会長

7 美術館運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
濱 岡 明 男	学 校 教 育 係 関	4.18退任	◎ 志 賀 秀 孝	知 識 経 験 者	
藤 原 輝 正		4.19就任	○ 佐 川 美智子		
白 井 順 子	社 会 教 育 係 関		鴨 木 年 泰		
牧 野 光 代					
持 田 晃 子					

任期：令和6年10月7日～令和8年10月6日 ◎は委員長、○は副委員長

8 図書館運営協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
実 森 浩 明	学 校 教 育 関 係 者		伊 東 弘 美	社 会 教 育 関 係 者	10.1就任
○ 平 岡 直 実		3.31退任	武 藤 裕 代	知 識 経 験 者	7.2退任
園 田 陽 子	社 会 教 育 関 係 者		松 井 一 代		7.3就任
島 田 昌 明		9.30退任	中 島 健士郎		
伊 藤 嘉 敏		9.30退任	◎ 沖 川 伸 夫		

任期：令和5年10月1日～令和7年9月30日 ◎は会長、○は副会長

令和7年10月1日～令和9年9月30日

9 学校施設開放運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 神 尾 健 彦	小 学 校 校 長		伊 東 彩 花	小学校体育教諭	
○ 後 藤 英 二	中 学 校 校 長		築 地 明	文化関係団体	
相 馬 史 朗	小 学 校 副 校 長		島 田 規 啓	体 育 関 係 団 体	
高 野 進	中 学 校 副 校 長		森 山 優 一 郎		
藤 田 史 朗	小 学 校 音 楽 教 諭		平 岡 康 男	P T A 役 員	

任期：令和7年4月1日～令和8年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

10 青梅市文化交流センター運営協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 橋 本 研	利用団体の代表		荒 井 紀 善	自治会の代表	
本 田 正 実			辻 田 敏 行		
斉 藤 裕 子			○ 森 本 真也子	生涯学習コー ディネーター	
中 林 彰 子			鬼 塚 昌 和	公 募 の 市 民	
増 子 ますみ	生涯学習推進 市民会議の代表				

任期：令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日 ◎は委員長、○は副委員長

11 青梅市スポーツ振興審議会委員

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考
○ 杉 山 裕 之	社会体育関係		◎ 山 本 浩	知 識 経 験 者	
神 尾 和 弘			市 川 幸 次		
渡 辺 清 美			小 花 紀 彦		
木 村 哲			早 瀬 健 介		
神 野 孝 彦	学校体育関係				

任期：令和 6 年 5 月 14 日～令和 8 年 5 月 13 日 ◎は会長、○は副会長

12 青梅市スポーツ推進委員

氏 名	担 当 地 区	氏 名	担 当 地 区
荒 井 早 苗	第 1 支 会	浅 見 幸 男	第 6 支 会
藤 野 昌 男		黒 木 伸 二	
藤 田 史 彦		野 口 真 吾	第 7 支 会
◎ 渡 辺 清 美	第 2 支 会	大 野 博 之	第 8 支 会
谷 村 光 智		○ 野 村 欣 史	
野 崎 一 明		森 真 紀	
相 原 敏 治	第 3 支 会	原 島 茂	第 9 支 会
寺 島 永 子		中 西 裕 樹	
原 島 弘	第 4 支 会	清 水 唯 人	第 10 支 会
西 内 英 雄		奥 山 忠 夫	
金 丸 典 子	第 5 支 会	相 川 芳 輝	第 11 支 会
田 端 和 広		石 上 憲 志 郎	
		飯 田 裕 司	

任期：令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日 ◎は会長、○は副会長

※原島茂氏は令和 7 年 4 月 1 日付で就任。

青梅市の社会教育 令和7年度版

発行 青梅市教育委員会

編集 青梅市教育委員会 生涯学習部 社会教育課

〒198-8701

青梅市東青梅1丁目11番地の1

TEL 0428-22-1111（代表）

